

# 北海道議会時報

平成24年第3回定例会

北海道議会議務局

## 議 会 日 誌

- |   |   |
|---|---|
| <p>8月</p> <p>7日(火) 各常任委員会</p> <p>8日(水) 各特別委員会</p> <p>9月</p> <p>4日(火) 議会運営委員会<br/>各常任委員会</p> <p>5日(水) 各特別委員会</p> <p>10日(月) 議会運営委員会<br/>各常任委員会<br/>各特別委員会</p> <p>11日(火) 議会運営委員会<br/>【第3回定例会開会】<br/>本会議（会期決定 25日間、提案説明）<br/>議場コンサート</p> <p>18日(火) 議会運営委員会<br/>本会議（代表質問 1人）</p> <p>19日(水) 議会運営委員会<br/>本会議（代表質問 3人）</p> <p>21日(金) 議会運営委員会<br/>本会議（追加提案説明、一般質問 6人）</p> <p>24日(月) 議会運営委員会<br/>本会議（一般質問 4人）</p> <p>25日(火) 議会運営委員会<br/>本会議（一般質問 6人）</p> <p>26日(水) 議会運営委員会<br/>本会議（一般質問 7人、追加提案説明、予算・決算特別委員会設置）<br/>予算特別委員会（正・副委員長の互選、2分科会設置）<br/>予算特別委員会第1・第2分科会（正・副委員長の互選）<br/>決算特別委員会（正・副委員長の互選、2分科会設置）<br/>決算特別委員会第1・第2分科会（正・副委員長の互選）</p> <p>28日(金) 予算特別委員会第1・第2分科会（各部所管審査）</p> <p>10月</p> <p>1日(月) 予算特別委員会第1・第2分科会（各部所管審査）</p> | <p>2日(火) 予算特別委員会第1・第2分科会（各部所管審査）</p> <p>3日(水) 予算特別委員会（各分科委員長報告、総括質疑、意見調整、議案等可決）</p> <p>4日(木) 各常任委員会<br/>各特別委員会<br/>決算特別委員会（決算概要聴取等）<br/>決算特別委員会第1・第2分科会（審査日程決定）</p> <p>5日(金) 議会運営委員会<br/>本会議（各委員長報告、議案等可決、諮問2件棄却すべき旨答申、追加提案説明・同意議決、決議案1件可決、意見案8件可決、請願1件採択、議員派遣を決定、報告第1号ないし第4号の閉会中継続審査の決定、関係委員会の閉会中請願継続審査及び事務継続調査の決定）<br/>【第3回定例会閉会】</p> |
|---|---|

本書においては、便宜上、会派の名称を次のとおり表記した。

自民党・道民会議-----自民  
 民主党・道民連合-----民主  
 公明党-----公明  
 フロンティア-----加行伊  
 北海道・大地-----大地  
 日本共産党-----共産

# も く じ

平成24年度北海道一般会計補正予算の概要 .....	1
第3回定例会	
概    要 .....	2
本    議 .....	4
提 出 案 件 .....	20
決 議 案 .....	23
意 見 案 .....	24
請    願 .....	31
委員会の動き	
議 会 運 営 委 員 会 .....	32
常 任 委 員 会 .....	35
総 務 委 員 会 .....	35
総 合 政 策 委 員 会 .....	36
環 境 生 活 委 員 会 .....	37
保 健 福 祉 委 員 会 .....	38
経 済 委 員 会 .....	39
農 政 委 員 会 .....	40
水 産 林 務 委 員 会 .....	42
建 設 委 員 会 .....	43
文 教 委 員 会 .....	43
特 別 委 員 会 .....	46
産 炭 地 域 振 興 ・ エ ネ ル ギ ー 問 題 調 査 特 別 委 員 会 .....	46
北 方 領 土 対 策 特 別 委 員 会 .....	46
新 幹 線 ・ 総 合 交 通 体 系 対 策 特 別 委 員 会 .....	47
道 州 制 ・ 地 方 分 権 改 革 等 推 進 調 査 特 別 委 員 会 .....	48
少 子 ・ 高 齡 社 会 対 策 特 別 委 員 会 .....	49
食 と 観 光 対 策 特 別 委 員 会 .....	50
予 算 特 別 委 員 会 .....	51
資    料	
第3回定例会において議決を経た条例の公布調 .....	69
7・8・9月の出来事 .....	70

## 平成24年度北海道一般会計補正予算の概要

第3回定例会において、次のとおり一般会計補正予算について審議し、可決しました。

平成24年度北海道一般会計補正予算（第4号）

（単位 千円）

歳 入		歳 出	
分担金及び負担金	39	総合政策費	10,649
国庫支出金	4,567,317	環境生活費	845,463
財産収入	153,016	保健福祉費	753,859
繰入金	1,182,338	農政費	1,370
諸収入	199,365	水産林務費	788,882
道債	2,357,000	建設費	5,284,397
繰越金	1,025,656	教育費	105,010
		災害復旧費	934,237
		諸支出金	760,864
計	9,484,731	計	9,484,731

平成24年第3回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約94億8400万円。

歳出の主なものは、水産業共同利用施設の整備や漁業集落の防災施設の整備に対する助成などの水産関係の事業費に総額5億8800万円、グリーンニューディール基金への積み立て及び速やかな事業の実施を図るために総額8億4500万円、介護関連施設の開設準備に要する経費やスプリンクラーなど消防施設の整備に対する介護基盤緊急整備等特別対策事業費7億5300万円、児童生徒数の増加に伴う教室不足等を解消するために特別支援学校施設整備費1億500万円、本年発生した豪雨や融雪災害などによる被災施設の災害復旧費9億6300万円、本道経済の現状等に鑑みた道の単独施策を講じるために、道路、河川などの特別対策事業費45億円、公共関連単独事業費8億円。

これらに見合う歳入の主なものは、国庫支出金45億6700万円、繰入金11億8200万円、道債23億5700万円、繰越金10億2500万円。

## 第 3 回 定 例 会

### ▶総額95億2600万円余の平成24年度補正予算を可決◀

#### 概 要

平成24年度補正予算案等を審議する第3回定例会は、9月11日招集され、会議録署名議員の指定を行い、会期を10月5日までの25日間と決定。

次に、総額95億2600万円余の平成24年度補正予算及びこれに関連する議案等が上程され、知事から提出議案に関する説明。

その後、議案等調査のため、9月12日から9月14日までの本会議を休会することに決定して散会。

休会明けの9月18日、代表質問に入った。

9月19日代表質問を終結。

その後、議案調査のため、9月20日本会議を休会することに決定して散会。

休会明けの9月21日、審査請求に係る諮問に関する件2件が追加提案され、知事から提案説明。

その後、一般質問に入った。

9月26日、一般質問を終結。直ちに予算・決算特別委員会を設置し、議案等を各委員会に付託。各委員会付託議案等調査のため、9月27日から9月28日まで及び10月1日から10月4日までの本会議を休会することに決定して散会。

予算特別委員会は、9月26日に正・副委員長互選を行い、2分科会を設置。28日から各分科会において各部所管の審査に入り、10月2日にこれを終了。10月3日、各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、同日、付託議案に対する質疑を終結し、いずれも異議なく原案可決と決定。

なお、審査の経緯にかんがみ、本道における電力の安定供給について、北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画について、「新たな北海道病院事業改革プラン」の策定について、いじめ問題について意見を付すことに決定した。

会期最終日の10月5日、各付託議案に対する委員長報告、討論の後、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり議案は原案可決、諮問は異議なく棄却すべき旨答申。

次に、北海道教育委員会委員等人事案件4件が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、議案第33号は、採決の結果、同意議決。議案第32号、第34号及び第35号は、異議なく同意議決。

次に、決議案第1号「大間原発の建設再開に抗議し説明責任を果たすよう求める決議」が提案され、説明及び委員会付託を省略し、異議なく原案可決。

意見案第1号「我が国の領土・主権の護持等に関する意見書」等8件の意見案が提案され、説明及び意見案第1号ないし第5号の委員会付託を省略し、討論の後、意見案第1号について、採決の結果、原案可決。意見案第2号ないし第8号については、いずれも異議なく原案可決。

次に、請願1件を採択することについて、委員長報告を省略し、異議なく決定。

次に、議員派遣の件について、異議なく決定。

次に、報告第1号ないし第4号について、閉会中の継続審査に付することに異議なく決定。

最後に、閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、開会以来25日目の10月5日に閉会した。

提出案件の議決状況は次のとおりである。

提案者	提出件数	議 決 状 況							計
		原案可決	承認議決	同意議決	継続審査	否 決	棄却すべき旨答申	報告のみ	
知 事	50	31		4	4		2	9	50
議員・委員会	9	9							9
計	59	40		4	4		2	9	59

## 本 会 議

○9月11日(火) 午前10時4分開会、喜多龍一議長、平成24年第3回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告の後、議長から、元議員山科喜一氏の逝去(7月10日)について弔意を表した旨及び議員派遣について報告。

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から10月5日までの25日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第31号及び報告第1号ないし第4号を議題とし、知事から提出議案に関する説明。

議案等調査のため、9月12日から9月14日までの本会議を休会することに決定し、午前10時17分散会。

○9月18日(火) 午後1時3分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第31号及び報告第1号ないし第4号を議題とし、代表質問に入り、



石塚 正寛議員(自民)から、

- 1 知事の政治姿勢について
  - ・政府が打ち出した「日本再生戦略」に対する受け止め及び今後の対応

- ・政府のエネルギー・環境会議が示した「エネルギー・環境戦略」に対する認識

- ・道民理解のないまま交渉に参加することは断固反対と主張してきたTPP参加に対する認識

### 2 道政上の諸課題について

- ・今冬の電力の安定供給に向けた電力需給対策の具体的な取組及び原発の安全対策の提示に向けた国への働きかけに対する見解

- ・原子力防災計画の見直しに向けたこれまでの取組及び今後の見直し作業に対する見解

- ・新たなオフサイトセンターの立地に係る今後の検討の進め方や候補地の決定時期及び代替オフサイトセンターの機能強化に向けた取組に対する所見

- ・防災の観点に立った政策の点検、構築に対する見解

- ・災害に強いまちづくりに向けた今後の取組及びスケジュールに対する所見

- ・地域における災害対策の拠点となる振興局庁

舎等の津波対策に対する所見

- ・振興局などの業務継続計画の策定に向けた取組に対する所見

- ・本庁舎の耐震補強工事の実施とあわせた長寿命化や省エネ化に向けた改修に対する見解

- ・北方領土隣接地域振興計画に掲げる施策の実効性の確保に向けた取組に対する考え方

- ・地域政策展開方針の策定に係る地域意見の把握及び振興局の独自事業予算、地域づくり総合交付金の確保に向けた取組に対する見解

- ・離島振興計画の策定に係る広域的な視点に立った対策や取組に対する所見

- ・夕張市をモデルとした総合的なまちづくりを推進する取組に対する見解

- ・北海道新幹線の札幌延伸に係る早期開業に向けた今後の取組に対する所見

- ・エゾシカ対策に係る緊急対策期間における効果的な取組及び第2期緊急対策期間の設定による取組の強化に対する見解

- ・高齢者の孤独死問題に対する受け止め

- ・生活保護を受給する単身高齢者の実態把握に対する見解

- ・高齢者の孤独死の再発防止に向けた道庁内や道と市町村との連絡体制の整備に対する所見

- ・O157による食中毒事件の対応の経緯を踏まえた関係機関相互及び道庁内の連携強化や社会福祉施設における食中毒の発生防止の取組に対する所見

- ・北海道病院事業改革プランに係る医師確保対策の十分な検討に対する所見

- ・本道の医師不足解消に向けた医師確保の取組に対する見解

- ・期限切れを迎える中小企業金融円滑化法にかかわる中小企業を巡る環境に対する受け止め及び今後の対応

- ・地域商業の活性化に係る地域の取組の定着に向けた考え方

- ・海外との経済交流の拡大に向けた今後の取組に対する考え方

- ・BSE対策に係るアメリカからの牛肉の輸入制限緩和に対する認識及び道の全頭検査の今後の対応

- ・配合飼料価格の高騰が懸念されている状況を踏まえた今後の対応

- ・新たに策定する水産業・漁村振興推進計画における水産資源の回復や増大に向けた取組に対する考え方
- ・国産木材価格の下落による影響に対する対応及び新たに策定する森林づくり基本計画における道産木材の利用促進や安定供給の維持に向けた取組に対する所見
- ・経営環境が一層厳しくなっている建設産業や地域からの意見に対する受け止め及び新しい建設産業支援プランの策定の考え方

### 3 教育問題について

- ・いじめ問題に対応した、行政における機動的、専門的な体制づくりの取組に対する見解
- ・学力向上にかかわる教育長会、校長会などの団体の受け止め
- ・学力向上に向けた地域の取組に対する認識及び今後の対応の考え方
- ・大学や企業の専門家などを学校に派遣する「理科支援員配置事業」の継続に向けた国への要望に対する見解
- ・全国学力・学習状況調査の結果の公表に対する見解
- ・平成23年度の定期監査の結果において不適切と指摘された「校外研修」に対する受け止め

### 4 公安問題について

- ・警察職員の不祥事が頻発している現状への受け止め及び不祥事防止対策の取組に対する所見
- ・秋の交通安全運動期間中も含めた今後の交通事故抑止対策の取組に対する見解

等について質問があり、知事、多田副知事、代表監査委員、教育長及び警察本部長から答弁。同議員から発言があって、議事進行の都合により午後3時13分散会。

○9月19日(水) 午前10時7分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第31号及び報告第1号ないし第4号を議題とし、代表質問を継続。



田村 龍治議員(民主)から、

#### 1 原発政策、エネルギー政策について

- ・福島原発における地震の影響が解明されるまで泊発電所の

再稼働の判断はすべきではないことに対する見解

- ・泊発電所1号機、2号機のストレステストの審査結果を踏まえた北電の安全対策に対する受け止め
- ・積丹沖の活断層の存否が明らかになるまで泊発電所の再稼働の判断はあり得ないことに対する見解
- ・泊村など岩宇4町村を除く後志管内の自治体との新たな協定の締結に対する見解
- ・大間原子力発電所の工事凍結に向けた国や事業者への取組に対する所見
- ・原子力防災計画の見直しに向けた作業スケジュールや修正内容に対する所見
- ・住民の広域避難訓練に重点を置いた原子力防災訓練の実施内容に対する所見
- ・代替オフサイトセンターの早急な整備に対する所見
- ・新たなオフサイトセンターの整備に向けた今後のスケジュールに対する見解
- ・今夏の節電対策による影響や成果に対する認識
- ・今冬の電力需給の見込み及び今後の取組に対する所見
- ・省エネ・新エネ促進行動計画における導入目標の設定に対する見解
- ・省エネ・新エネ関連施策の取組状況に対する認識
- ・省エネ・新エネ関連施策における「再生可能エネルギー等導入推進事業」の位置付けに対する所見
- ・「再生可能エネルギー等導入推進事業」に係る採択基準や地域からの要望に対応するための今後の取組に対する所見

### 2 財政運営について

- ・好転しない平成23年度北海道決算に対する財政上の認識
- ・予算額を下回った今年度の普通交付税等の決定額に対する認識
- ・今回の補正予算に関する財源措置の仕方に対する認識
- ・地方交付税の繰延交付による道の財政運営への影響及び今後の対応に対する所見
- ・道政を取り巻く現状への認識及び来年度の重点政策の展開に対する所見

### 3 地域づくりについて

- ・次期「連携地域別政策展開方針」の策定に係



る重点分野の絞り込みや目標と成果の明確化に対する所見

- ・各地で集落が崩壊し、対応が遅きに失した状態であることに対する認識
- ・集落対策の今後の取組に対する所見

#### 4 地域医療について

- ・現行の北海道病院事業改革プランに基づく経営改善や医師確保の取組に対する評価分析
- ・新たなプランの策定に係る持続可能な病院経営を行うためのあり方についての抜本的な見直しや今後の策定スケジュールに対する所見
- ・地域の医師確保対策に係る道内医育大学の地域枠の活用等に対する見解
- ・医療計画の見直しに係る二次医療圏の設定の検討状況に対する所見

#### 5 経済・雇用対策について

- ・期限切れを迎える中小企業金融円滑化法にかかわる今後の対策に対する所見
- ・最低賃金の改定に対する所見

#### 6 農業課題について

- ・食料自給率の目標達成に向けた取組に対する所見
- ・今後における配合飼料の価格高騰対策に対する所見
- ・飼料自給率の向上に向けた今後の取組及び自給飼料の作付けを検討する組織の設立に対する見解

#### 7 食の安全・安心について

- ・漬物製造業に係る法に基づく営業許可を要する業種の指定及び規格基準の見通しに関する国への要望に対する所見
- ・一般家庭における白菜の需要回復の取組に対する所見
- ・食品衛生の監視体制にかかわる食品衛生監視員の増加に対する所見
- ・保健所設置市との連携に向けた今後の対策の進め方に対する所見
- ・HACCP方式による自主衛生管理の導入に係る現状認識及び今後の取組に対する所見

#### 8 公共交通について

- ・JR江差線の木古内 - 江差間の廃止に係る今後の対処方針に対する見解
- ・木古内 - 江差間の今後の公共交通対策の検討に係る新幹線との連携に対する所見
- ・新幹線開業にあわせた道道江差木古内線のバ

ス転換検討の可能性も含めた今後の整備の見通しに対する所見

#### 9 生物多様性保全条例について

- ・条例の制定にかかわる道民参加の枠組の規定に対する所見
- ・条例及び地域戦略の推進に向けた地域の情報整理や活動のフォローアップ機能を持つ生物多様性センターの設置に対する所見

#### 10 教育課題について

- ・いじめの問題に係る国の対策に対する所見及び今後の対応
- ・学校現場における多忙化の現状認識及び多忙化解消に向けた取組や効果に対する所見
- ・いじめに関する相談窓口の考え方や運用実績、学校や市町村教育委員会との連携の進め方に対する所見
- ・いじめ問題の解決に向けた保健福祉部など関係部局と連携した取組に対する所見
- ・高校適正配置計画の策定に係る地域における高校のあり方の十分な検討に対する所見
- ・農業昼間定時制課程の募集停止に対する所見
- ・商業科に係る学級削減及び配置計画づくりにおける地域の声の反映に対する所見
- ・新增設が続く特別支援学校のインクルーシブ教育に相反する整備の考え方に対する所見
- ・障がいのある生徒が安心して高校に受験し、高校生活を送ることができるよう、様々な対応を講ずることに対する見解
- ・札幌弁護士会からの「学校教育における法令等違反に係る情報提供制度」の廃止勧告及び今後の対応に対する所見
- ・情報提供制度の適否に関する再検証、再検討

等について質問があり、知事、高井副知事、高原副知事、多田副知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午前11時52分休憩。午後1時4分再開し、同議員から再質問があって、知事、教育長から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午後1時56分休憩。午後2時24分再開し、



所見

包國 嘉介議員（公明）から、

#### 1 知事の政治姿勢について

- ・社会保障と税の一体改革及び社会保障制度改革のあり方や国との役割分担などに対する

- ・地方交付税の繰延交付による深刻な事態及び今後の国への要請に対する所見
  - ・原子力防災計画の見直しの方針及び泊原発を抱える後志管内の全ての自治体を加えた形で新たな協定の締結に向けた取組に対する所見
  - ・「第7期北海道総合開発計画」に係る中間点検の最終報告の取りまとめに向けた国への要望に対する所見
  - ・北海道新幹線の「青函共用走行区間」に係る運行速度問題及び課題解決に向けた取組に対する所見
  - ・北海道新幹線の札幌延伸に係る工期短縮の取組に対する所見
  - ・連携地域別政策展開方針の策定に係る「循環型の経済社会システム」の構築の取組に対する所見
  - ・新たな経済循環の仕組みづくりに向けた検討に対する所見
  - ・地域づくり総合交付金に係る制度の拡充及び地方交付税措置のある地方債の活用に向けた制度の見直しに対する所見
- 2 本道経済の活性化について
- ・北東アジア・ターミナル構想の着実な推進に向けた具体的な取組に対する所見
  - ・苫東地域を中心としたエリアにおける自動車産業の集積などに対する所見
  - ・苫東地域から東北地域等への物流の効率化など物流機能の強化に向けた今後の取組に対する所見
  - ・苫東地域における大規模エネルギー供給基地の形成に対する所見
  - ・新千歳空港の24時間運用に係る深夜・早朝発着枠の拡大の見直しに対する所見
  - ・深夜・早朝発着枠の拡大の提案に向けた重点的な取組の展開に対する所見
- 3 エネルギー対策について
- ・再生可能エネルギーのめざすべき姿やグランドデザインの提示及び再生可能エネルギーの導入を促進するための新たな庁内会議の設置に対する所見
  - ・再生可能エネルギーの導入に向けたグリーンニューディール基金事業による積極的な取組の展開に対する所見
  - ・今冬の節電対策に係る重点的な取組の展開及

- び道内事業者に対する自家発電の協力要請に対する所見
- 4 防災・減災対策について
- ・道路や橋梁などの社会資本施設に係る防災・減災対策の推進に対する所見
  - ・「深層崩壊」の危険箇所における安全対策の推進に対する所見
- 5 保健衛生・医療対策について
- ・新・北海道病院事業改革プランにおけるめざすべき姿や目標などの明確化及び実効性のある取組の提示に対する所見
  - ・離島や過疎地域における医師確保に向けた積極的な取組に対する所見
  - ・中長期的な医師の確保対策の成果及び今後の取組に対する所見
  - ・食中毒の再発防止に向けた今後の取組に対する所見
- 6 消費者教育の推進について
- ・消費者教育推進法に基づく具体的な取組の展開に対する所見
- 7 水道事業の広域化について
- ・水道事業の広域化にむけた今後の取組に対する所見
- 8 農業対策について
- ・輸入穀物の価格高騰を踏まえた重点的な対策に対する所見
  - ・家畜飼料の自給率向上に向けた今後の取組や見直しに対する所見
- 9 教育行政について
- ・いじめ問題への対応に係る緊急調査の実施結果や今後の取組及び生徒指導問題に係る道警察など関係機関と連携した取組に対する所見
  - ・総合学科の設置による魅力ある高校づくりに向けた今後の取組に対する所見

等について質問があり、知事、高井副知事、高原副知事、多田副知事及び教育長から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。



八田 信之議員 (加派伊) から、  
1 道政と産業経済の課題について

- ・激動する時代における道政推進の基本姿勢に対する所見
- ・今後の経済対策の進め方に対する考え方
- ・消費税率の引き上げに伴う道財政への影響に対する見解

- ・農業基盤整備の今後の対策に対する所見
  - ・道産水産物の国内及び海外市場における販路拡大に向けた取組に対する所見
  - ・国有林と民有林が連携した戦略的な森林づくりに対する見解
  - ・エゾシカ対策に関する条例の検討状況や今後のスケジュール及び条例の実効性の確保に向けた国への働きかけに対する所見
- 2 暮らしの安全と医療対策について
    - ・食中毒の発生防止の取組に対する所見
    - ・食の安全、安心の確保に向けた今後の取組に対する見解
    - ・救急医療体制の整備に対する所見
    - ・がん対策推進条例の実効性を確保するための対策の進め方に対する所見
    - ・認知症高齢者対策に係る今後の取組に対する所見
  - 3 電力エネルギーについて
    - ・固定価格買取制度に係る今後の再生可能エネルギーの導入の見通し及び企業立地助成制度の今後の活用等に対する所見
    - ・今冬の電力確保に向けた対策に対する見解
  - 4 教育行政について
    - ・いじめ問題にかかわる実効性のある総合的な対策に対する見解
    - ・学校体育施設の開放を進めるための知事部局や市町村との連携に対する見解

等について質問があり、知事、高原副知事、多田副知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後4時30分散会。

○9月21日（金） 午前10時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議会運営委員補欠選任の件を議題とし、議会運営委員堀井学議員の辞任を許可したことに伴い、北原秀一郎議員を補欠選任することについて、異議なく決定。

日程第2 諮問第1号及び第2号を議題とし、知事から追加提案に関する説明。

日程第2の諮問第1号及び第2号にあわせ、

日程第3 議案第1号ないし第31号及び報告第1号ないし第4号を議題とし、一般質問に入り、



堀井 学議員（自民）から、

1 北海道新幹線について

- ・北海道新幹線の新函館開業に向けた取組に対する所見
- ・北海道新幹線の札幌開業に向

けた「新幹線時代のビジョン」の策定による道内外への発信に対する見解

- ・フリーゲージトレインの導入に向けた胆振管内の検討組織への支援に対する見解

2 6次化ファンド法について

- ・6次化ファンド法の積極的な利用による地域活性化の取組に対する所見

3 がん対策について

- ・小児がん拠点病院に対する受け止め及び整備に関する考え方

- ・がん拠点病院に準ずる病院の制度の新たな導入及び指定に関する考え方の取りまとめに対する所見

4 若年性認知症対策について

- ・若年性認知症の実態調査に係る進捗状況及び今後の進め方に対する所見

5 災害時要援護者対策について

- ・市町村における福祉避難所の指定に向けた今後の取組に対する所見

6 特別な支援を要する生徒への対応について

- ・高等学校における教育上特別な支援を必要としている生徒の状況及び生徒が在籍している学校への支援に対する見解

- ・高等学校への特別支援教育員の配置に対する所見

7 学校の安全対策について

- ・小中学校の通学路の安全点検に対する認識
- ・国道、道道及び市町村道における通学路の安全対策に対する見解

- ・通学安全マップの作成に係る現状や目標達成に向けた取組に対する認識

- ・高校生の交通安全に関する意識調査の結果及び今後の交通安全指導に対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、保健福祉部長、農政部食の安全推進監、建設部長及び教育長から答弁。



向井 明彦議員（民主）から、

1 エネルギー政策について

- ・「革新的エネルギー・環境戦略」を踏まえた泊原発3号機の稼働及び再生エネルギー・

自然エネルギーの促進に対する所見

- ・原子力規制委員会のもとでの原子力発電所の安全対策の推進に対する所見

## 2 電力需給について

- ・今夏に実施された家庭向け省エネキャンペーンの実績及び今冬の実施時期、内容に対する所見
- ・今冬における道の節電対策に対する所見
- ・今冬の節電に向けた地域電力需給連絡会による節電要請の取組に対する所見

## 3 原子力防災について

- ・新たなオフサイトセンターの設置に係る移転先の選定基準の設定及びUPZ圏内の設置等に対する所見
- ・オフサイトセンターの立地場所の検討にかかわる共和町の意向の把握等及び現在のオフサイトセンターの施設・跡地利用に対する所見
- ・避難マニュアルの内容や策定期間に対する所見
- ・新たな原子力防災計画に盛り込む原発事故後の災害復旧対策の具体的な内容に対する所見

## 4 道州制の推進について

- ・道州制推進知事・指定都市市長連合への参加を判断した理由
- ・同連合が試案として取りまとめた「地域主権型道州制の基本的な制度設計と実現に向けた工程」とこれまでの道の主張との相違に対する所見
- ・試案の実現によるメリットなどに対する所見
- ・地域主権型道州制における税財源に対する試案への賛否も含めた所見

## 5 特色ある高校づくりについて

- ・外国語に特化した学校の設置や道立高校の外国語学科設置の検討に対する所見

等について質問があり、知事、総務部危機管理監、総合政策部地域振興監、環境生活部長、経済部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時31分休憩。午後1時2分再開し、



笠井 龍司議員（自民）から、

### 1 北海道バックアップ拠点構想について

- ・バックアップ拠点構想の策定後における進捗状況及び今後

の取組に対する所見

- ・バックアップ拠点としての役割を發揮しているために必要となる港湾の機能強化に対する所見

- ・今後の港湾管理のあり方に対する所見

## 2 離島振興について

- ・離島振興計画の策定に係る道と市町村が連携した取組に対する所見
- ・離島の航路、航空路の長期的な確保に対する所見
- ・離島の国土保全や離島航路・航空路の確保に向けた新たな法整備の動きに対する受け止め及び今後の対応に対する所見

## 3 北海道医療計画について

- ・医療計画の見直しに係る地域の意見や要望の計画への反映に対する所見
- ・医療計画の見直しにおける精神疾患に関する検討状況及び取りまとめの方向性に対する所見
- ・災害時における医療体制の見直しに対する所見

## 4 労務費の調査について

- ・建設労働者の不足に伴い急激な上昇が懸念される労務費の適切な把握などに対する所見

## 5 障がいのある幼児の教育について

- ・私立幼稚園における障がいのある幼児に対する教育の現状及び今後の教育に対する認識
- ・障がいのある幼児に対する教育支援に対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、総合政策部地域振興監、保健福祉部長及び建設部長から答弁。



市橋 修治議員（民主）から、

### 1 地域の防災、原子力防災について

- ・原発災害等に対応する専門性と体制強化が求められている

後志総合振興局の役割に対する所見

- ・後志総合振興局の原子力防災担当課の体制強化に対する所見
- ・市町村の防災拠点施設の確保に対する所見
- ・原子力災害時における役場機能の確保に対する所見
- ・原子力災害時における住民避難及び避難先の設定などの取組に対する所見
- ・町村の原子力防災計画の策定に係る課題及び新たな安全確認協定に係る各町村との協議等

に対する所見

- ・原子力防災訓練に係る原子力防災計画の位置付けや関連に対する考え方
- ・原子力防災訓練における市町村のかかわりに対する見解
- ・道路利用者への的確な災害情報の周知に対する見解

## 2 がん対策の充実について

- ・がん診療連携拠点病院に係る整備状況や指定拡大、地域偏在の解消に向けた今後の取組に対する所見
- ・がん診療に係る準連携拠点病院などの設置による体制整備に対する所見
- ・「がん在宅医療・緩和ケア推進事業」に係る今後の事業展開に対する所見
- ・がん診療連携拠点病院の機能強化に対する考え方
- ・本道におけるがん検診受診率の状況及び受診率向上に向けた今後の取組に対する所見

## 3 教育課題について

- ・中学校における柔道の授業に係る安全対策に対する所見
- ・柔道の授業における指導体制及び担当教員の指導力の向上等に係る取組に対する所見
- ・柔道の授業を安全に行うための施設設備等の整備状況に対する所見
- ・公立幼稚園、小中学校における耐震化の状況に対する所見
- ・公立学校の耐震化が進まない市町村の課題や今後の取組等に対する所見
- ・公立学校における天井などの非構造部材の耐震対策の状況及び今後の取組等に対する所見
- ・情報提供制度に係る道民の信頼回復に対する所見
- ・適正な学校運営及び教育現場における情報提供制度の影響に対する所見
- ・情報提供制度に関する関係者からの意見の聴取や制度の再評価に対する考え方

## 4 道内警察署の老朽化対策について

- ・警察署施設の老朽化、耐震化の状況に対する所見
- ・老朽警察署庁舎の今後の整備に対する所見

等について質問があり、知事、総務部危機管理監、保健福祉部長、建設部長、教育長及び警察本部長から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合によ

り午後2時39分休憩。午後3時3分再開し、



川畑 悟議員（自民）から、

## 1 北海道ブランドについて

- ・知的財産の活用の促進に向けた人材育成などの課題を踏まえた今後の取組に対する所見

・海外において地名が不当に商標登録される冒認出願に対する対応及び今後の取組

## 2 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区について

- ・フード特区の取組状況に対する所見
- ・フード特区機構と道の関係部が連携した取組に対する所見
- ・フード特区の効果の全道への波及に対する考え方
- ・特区地域外における民間技術の活用や他地域の食材活用に対する見解

## 3 雇用対策について

- ・職場復帰のための高等技術専門学校などを活用した職業訓練の取組に対する所見
- ・企業が求める人材像や職業能力、求人情報など就職に関する情報の発信に対する所見

## 4 フィルムコミッションについて

- ・ロケ隊の誘致やロケ地観光の情報発信などフィルムコミッションの取組に対する見解

## 5 新エネルギーの導入促進について

- ・ドイツにおける固定価格買取制度の動向に対する所見
- ・新エネルギーの導入促進に向けた賦存量推計ソフトの活用に対する所見
- ・新エネルギーの導入促進に向けた蓄電技術の開発促進や「ふるさと納税」の活用に対する見解

等について質問があり、知事、総合政策部長、経済部長、経済部食産業振興監から答弁。



北口 雄幸議員（民主）から、

## 1 道産木材の利用促進について

- ・様々な分野における地域木材の利用促進に向けた今後の取組に対する考え方

・地域木材の利用促進につながる木造公営住宅の建設促進に向けた今後の取組に対する見解

## 2 道立病院改革プランの取り組みについて

- ・道立病院改革プランに基づく経営改善の取組に対する所見

- ・道立病院の役割や地域との協議に対する見解
- 3 エネルギー政策について
    - ・政府の「革新的エネルギー・環境戦略」で示した原発ゼロ目標に対する認識
    - ・道の政策におけるエネルギー政策の位置付けに対する見解
    - ・エネルギー施策の展開の視点に対する認識
    - ・再生可能エネルギーを導入拡大させるための庁内組織体制に対する見解
    - ・エネルギーファンドの設立に対する見解
    - ・メガソーラーとして活用可能な未利用道有地の利活用に対する見解
    - ・企業局と連携した再生可能エネルギーの導入拡大の取組に対する見解
  - 4 地域における学力向上対策について
    - ・学力向上対策における地域との連携や協力体制の構築などに対する所見
    - ・学力向上をめざした地域の取組に対する積極的な支援に対する所見

等について質問があり、知事、総務部長、保健福祉部長、経済部長、建設部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時37分散会。

○9月24日（月） 午後1時3分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第31号、報告第1号ないし第4号、諮問第1号及び第2号を議題とし、一般質問を継続。



- 野原 薫議員（自民）から、
- 1 中小企業の経営改善などについて
    - ・中小企業の経営改善などに向けた取組に対する所見

- 2 交通安全施設の整備について
  - ・道内における交通信号機の設置状況及び今後の設置方針に対する所見
- 3 災害時における応急警備対策について
  - ・大規模災害が発生した場合における応急警備対策の取組に対する所見

等について質問があり、知事及び警察本部長から答弁。



戸田 芳美議員（公明）から、

- 1 本道の自然財産について
  - ・本道の自然財産の世界自然遺産登録に向けた取組に対する所見

- ・特別天然記念物である阿寒湖のマリモの価値などの啓発に対する所見
- 2 若年者の自殺対策について
    - ・若年者の自殺に対する認識及びこれまでの自殺対策の取組に対する所見
    - ・次期自殺対策行動計画における自殺対策に対する所見
  - 3 脱法ドラッグ対策について
    - ・脱法ドラッグの根絶に向けた決意や今後の取組及び学校教育における脱法ドラッグに関する指導に対する所見
  - 4 特別支援教育などについて
    - ・中軽度難聴児への補聴器購入支援に対する所見
    - ・障がいのある生徒への就労支援の取組に対する所見
    - ・都市部における重点的な設置を基本とする高等支援学校の整備に対する所見
    - ・釧路圏の高等支援学校の整備に係る学校の設置形態の見直しに対する所見
    - ・道北圏における高等支援学校の配置計画策定の考え方及び今後の対応に対する所見
    - ・高等支援学校の配置の見直しなどを踏まえた出願者の調査の実施に対する所見
  - 5 道立青少年教育施設について
    - ・道立青少年教育施設の意義に対する所見
    - ・望ましい読書習慣の形成に向けた読書活動の取組に対する所見
    - ・指定管理者制度導入の成果や課題及び施設のあり方の検討に係る今後の取組方針に対する所見

等について質問があり、知事、保健福祉部長、教育長及び警察本部長から答弁。議事進行の都合により午後1時58分休憩。午後2時23分再開し、



梅尾 要一議員（自民）から、

- 1 防災対策について
  - ・今年度の防災総合訓練に係る実施内容や成果及び課題に対する所見

・来年度における胆振、日高、渡島の3振興局

の地域を対象とした防災総合訓練の実施に対する所見

- ・地域の防災力の向上に向けた退職自衛官のネットワークづくりなどの取組に対する所見
- ・振興局への退職自衛官の任用に対する見解

## 2 新千歳空港24時間運用について

- ・新千歳空港の深夜・早朝時間帯の発着枠の拡大に向けた今後の提案の進め方に対する所見
- ・「24時間の運用拡大に向けた基本方針」の策定後における地域住民の認識及び今後の協議に向けた取組に対する所見
- ・発着枠の拡大に向けた提案に係る国の空港経営改革とのかかわりに対する見解

等について質問があり、知事、総務部危機管理監及び総合政策部長から答弁。



中山 智康議員（民主）から、

### 1 新エネルギー政策について

- ・メガソーラーの誘致活動の取組及び立地表明等の状況に対する所見

- ・新エネルギーの導入促進に係る企業立地補助金の利用見込み及び補助金の誘致効果に対する認識
- ・地産地消しやすい地域やまちの活性化につながる市町村へのメガソーラーの立地の働きかけに対する見解
- ・木質ペレットの利用状況に対する認識
- ・木質ペレットの目標数値の設定に向けた考え方及びペレットの利用促進に向けた取組に対する所見

## 2 観光振興について

- ・長期滞在型観光促進事業に係る受入地域の選定基準や受入体制づくりに対する所見
- ・長期滞在型観光促進事業に係る長期滞在モニターの募集方法に対する考え方
- ・モニター事業に係る厳格な補助支出に対する認識
- ・モニター事業におけるアンケートのねらいや結果の取りまとめ時期及び来年度の施策への反映に対する見解
- ・地域のレベルや事情に合わせた滞在型観光地づくりの取組に対する見解
- ・新千歳空港国際航空定期便等就航促進事業費補助金と道内空港活性化ビジョンとの関連などに対する所見

- ・国際航空定期便の就航補助による効果に対する所見
- ・国際航空路線の誘致における観光振興の視点に重点を置いた取組に対する見解
- ・北海道外客来訪促進計画に基づく取組状況に対する見解
- ・国際観光の振興方策に対する見解
- ・国際線就航地域からの外国人観光客の誘致に対する所見

等について質問があり、知事、経済部長、経済部観光振興監、水産林務部長及び建設部長から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午後3時36分散会。

○9月25日（火） 午前10時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第31号、報告第1号ないし第4号、諮問第1号及び第2号を議題とし、一般質問を継続。



金岩 武吉議員（加派）から、

### 1 北海道の総合的な交通体系について

- ・国による交通ネットワークの整備状況に対する認識

- ・苫小牧港や新千歳空港の機能強化に向けた国や地元関係自治体との連携体制に対する所見
- ・北海道新幹線の整備促進の考え方及び札幌延伸に係る建設工期の短縮に対する所見
- ・北海道新幹線の並行在来線に係る沿線関係自治体との連携のあり方などに対する所見
- ・限界集落など過疎地域における交通手段の確保に向けた考え方や道の役割に対する所見
- ・新千歳空港における海外向け国際航空貨物の確保や輸送にかかわる機能強化及び格安航空会社の参入に対する見解
- ・国際航空貨物における海外への輸出の拡大に向けた取組及び今後の見通しに対する所見
- ・複数空港の一体運営にかかわる、黒字経営の新千歳空港を中心に集約する考え方に対する認識
- ・離島航空路線の確保に対する見解
- ・港湾における国際物流機能の強化に向けた整備計画の進捗状況に対する評価
- ・港湾の整備や機能の効率化を図るための貨物量の確保や海外への販路拡大及び物流促進体制の整備に対する見解
- ・道内港湾全体のバランスにも配慮した一定の

基準を満たす地方港湾の整備に対する見解

・海陸複合一貫輸送の早期実現に対する考え方等について質問があり、知事、総合政策部長、建設部長から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。



北 準一議員（民主）から、

1 観光振興について

- ・平成24年度における観光客の入り込み状況に対する所見
- ・観光振興施策の取組状況に対する所見

する所見

- ・観光客満足度調査結果の分析に対する所見
- ・満足度を高めるための地域連携体制に係る取組状況や今後の展開に対する所見
- ・良好な沿道景観の形成に向けた今後の取組に対する所見

- ・満足度に関する目標の設定に対する考え方

2 漁業振興について

- ・新たな水産業・漁村振興計画に盛り込む施策に対する所見
- ・栽培漁業の推進に向けた今後の取組に対する所見
- ・道立総合研究機構への移行後における水産試験場の取組に対する評価
- ・近年の新規就業者の現状及び今後の漁業の担い手確保に向けた対策の考え方
- ・女性や高齢者に配慮した就労環境の整備に係る現状や今後の取組に対する所見
- ・海獣被害対策の今後の取組及びトドの岩等への上陸防止柵の設置に対する所見

3 農業対策について

- ・飼料自給率の向上に向けた品種改良、生産技術の向上、草地更新及び飼料米やホールクロップサイレージの活用の取組に対する所見
- ・新規就農者の育成確保に対する今後の対応
- ・農業の6次産業化の推進に向けた今後の取組に対する所見

4 食育等について

- ・子どもたちの豊かな心を育む教育に対する所見
- ・学校教育における食育の意義と位置付け及び食育の視点に立った学校給食の課題等に対する所見
- ・子ども農山漁村交流プロジェクトに係る実施状況や成果、課題及び平成25年度事業への対応に対する所見

・学校における自然体験活動の取組状況と課題への対応に対する所見

等について質問があり、知事、経済部観光振興監、農政部長、農政部食の安全推進監、水産林務部長、建設部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時51分休憩。午後1時4分再開し、



松浦 宗信議員（自民）から、

1 北方領土問題について

- ・第7期北方領土隣接地域振興計画の第6期計画との違いや策定の意図に対する所見

- ・第7期計画から新たに導入する「推進管理の手法」の内容に対する所見
- ・第7期計画に基づく事業予算の確保に向けた今後の対応

- ・北方領土隣接地域の振興に向けた新たな制度や手法の導入に対する見解

- ・第7期計画の実効性を高めるための実施計画の策定の必要性に対する見解

2 地域づくり総合交付金について

- ・地域づくり総合交付金に係る振興局をはじめとした地域に対する支援の考え方と交付金の目的や今後の取組に対する所見
- ・財政の厳しい市町村への交付金の配分に対する見解
- ・交付金の特定課題対策事業に係る新たな枠やメニューの設定に対する所見
- ・交付金制度のあり方などに関する検討に係る今後の取組に対する所見

3 バイオマスの利活用の推進について

- ・バイオマス活用推進基本法に基づく新たな計画の策定に向けた今後の取組等に対する所見
- ・バイオマスの利活用に係る類似業務の集約・一元化の検討状況や今後の対応に対する所見

等について質問があり、知事、総務部長及び総合政策部地域振興監から答弁。



須田 靖子議員（民主）から、

1 地域防災対策について

- ・災害時における町内会や自治会の役割に対する所見
- ・災害時における連絡体制づくりに対する所見

- ・自主防災組織率の向上に向けた取組及び自主防災組織が組織化されていない地域における災害時の対応に対する所見



- ・災害時要援護者の実態把握における道のかかりに対する所見
  - ・個人情報保護制度の住民や市町村への周知に対する見解
  - ・消防団員や地域防災マスターへの支援の取組に対する所見
- 2 雇用対策について
- ・女性の就業率向上に向けた取組に対する所見
  - ・第2次男女平等参画基本計画の進捗状況や評価に対する所見
  - ・市町村における男女平等参画に関する条例制定や基本計画策定の取組状況及び市町村に対する働きかけに対する所見
  - ・正社員化が進んでいないことや正社員化への転換に向けた支援の取組に対する所見
- 3 少子化対策について
- ・子ども手当の創設による出生率の向上に対する見解
  - ・待機児童の解消に向けた取組に対する見解
  - ・医療機関内に設置する院内保育所や企業内に設置する事業所内保育所の設置促進に向けた支援の取組に対する所見
  - ・子ども・子育て新システムにおける認定こども園制度に係る道の所管部局の一元化及び移行促進に向けた今後の取組に対する所見
- 4 風力発電について
- ・風力発電による低周波などの環境への影響に対する所見
  - ・複数事業に対する環境影響評価の実施の考え方
  - ・銭函で計画されている風力発電事業に関する住民説明の状況や環境影響評価の今後の予定に対する所見
  - ・環境影響評価法に基づくアセスメントの対象となった風力発電の設置に係る手続きに対する所見

等について質問があり、知事、総務部長、総務部危機管理監、環境生活部長、保健福祉部長及び経済部長から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後2時26分休憩。午後2時55分再開し、



東 国幹議員（自民）から、

1 地方財政について

- ・消費税の地方税化と地方交付税の廃止による影響に対する所見

- 2 地方分権一括法について
- ・これまでの義務付け・格付けの見直しに係る取組に対する評価
  - ・第3次一括法以降の義務付け・格付けの見直しに向けた取組に対する所見
- 3 ロシア極東地域との経済交流の推進について
- ・ロシア極東地域に対する分析及び認識
  - ・次期ロシア極東地域と本道の経済協力プログラムの策定に向けた視点に対する認識
- 4 孤独死に係るライフライン事業者等との連携について
- ・要援護者把握のための連携方策の検討状況及び今後の対応に対する所見
- 5 農業用ダムについて
- ・農業用ダムに係る災害予測図の考え方及び市町村の防災計画への反映など今後の取組に対する所見

等について質問があり、知事、総務部長、総合政策部地域振興監及び農政部長から答弁。



高橋 亨議員（民主）から、

1 道民代表としての知事の政治スタンスについて

- ・各政党との距離に対する所見
- ・日本維新の会が描いている戦

略に対する考え方

- ・日本維新の会の政策に対する考え方
- 2 HACについて
- ・修正事業計画の進捗状況に対する所見
  - ・今後の経営の見直しに対する所見
  - ・運航乗務員の退職の状況や原因及び今後の乗務員の確保に向けた取組に対する所見
- 3 医療と介護について
- ・臨床研修医の確保に向けたさらなる対策に対する所見
  - ・訪問看護、訪問リハビリテーションサービスの空白地帯の解消への取組に対する所見
  - ・介護人材の需給状況と今後の見直しに対する所見
  - ・介護人材の養成確保に向けた処遇改善などの取組状況や今後の取組に対する所見
- 4 DVシェルターについて
- ・民間シェルターに対する認識
  - ・民間シェルターに係るこれまでの支援の取組に対する所見
  - ・民間シェルターが実施する事業への支援に対

する所見

- 5 電気需要と新エネルギー推進について
  - ・今夏における電気需要予測と結果に対する見解
  - ・道内で計画されている新エネ事業計画に係る把握状況及び企業に対する支援の取組に対する所見
  - ・設立準備が進められている「北海道再生可能エネルギー振興機構」に対する見解
- 6 大間原発の建設再開等について
  - ・大間原発の工事再開の可否に係る知事の発言における道民理解についての確認手法等に対する考え方
  - ・UPZの法制化に対する見解

等について質問があり、知事、総務部危機管理監、環境生活部長、保健福祉部長、経済部長及び建設部長から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時36分散会。

○9月26日(水) 午前10時2分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第31号、報告第1号ないし第4号、諮問第1号及び第2号を議題とし、一般質問を継続。



中村 裕之議員(自民)から、

- 1 原子力防災対策について
  - ・避難計画を策定するに当たつての避難先や避難方法に対する所見

- ・障がい者施設や高齢者施設など施設利用者の避難に係る避難協定の締結に対する所見
- ・UPZ圏内におけるラジオ受信対策の取組に対する所見
- ・今年度における原子力防災訓練の実施方針や訓練への参加人数に対する所見
- ・原子力環境センターのあり方の見直しによる原子力防災体制の充実に対する所見

- 2 エネルギー政策について

- ・再生可能エネルギーの普及に向けた道内企業の参入促進に対する対応の考え方
- ・道内企業の参入の障壁となっている規制の緩和に向けた国への働きかけに対する所見
- ・道有地の再生エネルギー事業への活用に対する所見
- ・今冬の電力需給対策に対する所見と電力需給

連絡会への対応

- ・経済団体から要請のあつた今冬の電力の安定供給に向けた泊発電所の早期再稼働に対する受け止め
- 3 観光振興について
    - ・今後の国際観光市場の動向及び新しい「外客来訪促進計画」等における誘致対象地域に対する所見
    - ・各国の事情に応じた観光プロモーションの取組に対する所見
    - ・海外からの滞在型観光客の受入促進に向けた環境整備の取組に対する所見
    - ・市場ニーズに応じたプロモーションに対する所見
  - 4 建設業の振興について
    - ・総合評価方式の見直しに向けた検討の進め方に対する所見
    - ・建設業の本業を含めた経営強化に向けた取組に対する所見

- 5 密漁対策について

- ・組織的な密漁の防止に向けた関係機関による緊密な連携体制の整備に対する考え方
- ・暴力団排除条例の効果に対する所見

等について質問があり、知事、総務部長、総務部危機管理監、総合政策部長、経済部観光振興監、建設部長及び警察本部長から答弁。



吉井 透議員(公明)から、

- 1 エネルギー対策について
  - ・原発の安全基準の方針の早急な提示などに対する所見
  - ・泊発電所の安全対策に対する

所見

- ・国の「革新的エネルギー・環境戦略」で示した原発の新設や増設を認めない原則の大間原発への適用に対する所見
  - ・道管理ダムにおける小規模水力発電施設の設置に向けた課題や今後の導入拡大に対する所見
  - ・農業用水を活用した小水力発電施設の整備促進に対する所見
- 2 災害・防災対策について
    - ・予算の確保が非常に厳しい状況にある災害復旧事業に係る今後の対応に対する所見
    - ・災害発生時における市町村への支援に対する所見

- ・地域の防災力のさらなる向上に向けた公共土木施設に係る防災・減災対策に対する所見
- 3 警備業等の労働条件について
    - ・交通誘導警備業務への認識と道の工事発注における業務の取扱いに対する所見
    - ・警備業団体から改善を求められている交通誘導警備業務の労働条件に係る今後の対応
  - 4 医療費適正化計画について
    - ・北海道医療費適正化計画の進捗状況に対する認識
    - ・第2期計画の策定に向けた取組に対する所見
  - 5 空港の活性化について
    - ・道内の地方空港の現状や将来展望及び地方空港の活性化方策の策定に対する所見
    - ・地方空港における国際線の就航対策に対する所見
    - ・空港の災害時におけるバックアップ体制に対する所見

等について質問があり、知事、総務部危機管理監、保健福祉部長及び建設部長から答弁。



中司 哲雄議員（自民）から、  
1 ものづくり産業の振興について  
・得意分野に特化したものづくり産業の振興に対する見解

- ・農業機械の輸出に向けた市場調査など農機具の海外展開に対する支援の考え方
- 2 電力供給の多様化と供給体制の整備について
    - ・小水力発電の導入に向けたこれまでの施策の取組状況や今後の対応に対する所見
    - ・民間を活用したガスコンバインドサイクル発電の推進に対する見解
  - 3 医療問題について
    - ・二次医療圏の見直しに係る北海道総合保健医療協議会における検討状況及び今後の進め方に対する所見
    - ・在宅医療に係る地域における連携体制の構築に向けた考え方と医療計画の見直しにおける検討状況
    - ・高校生や大学生などの若い世代への妊娠や出産に関する情報提供や広報に対する見解
    - ・不妊治療に係る3次医療圏に1カ所以上の指定医療機関の指定に向けた取組に対する考え方
  - 4 教育問題について

- ・いじめやそれを原因とした自殺を防ぐための学校と社会が連携した取組に対する見解
- ・家庭教育の支援に対する考え方や今後の取組に対する所見
- ・発達障がいのある早期発見や家族への相談支援体制の充実に対する所見と早期からの学校教育への移行に対する見解
- ・児童生徒に学習塾を必要としないための学力向上の取組や夏休み、冬休みにおける補習の充実に対する見解
- ・小さい頃からしっかりとした目的意識を持たせるための教育の必要性に対する見解
- ・日本の領土に関する学習の充実に向けた取組に対する見解

等について質問があり、知事、保健福祉部長、経済部長及び教育長から答弁。同議員から発言があつて、議事進行の都合により午後零時14分休憩。午後1時18分再開し、



佐々木恵美子議員（民主）から、

1 不妊治療について

- ・全国で2番目に低い合計特殊出生率となっている状況に対する認識

- ・不妊治療に対する知事の見識
- ・不妊治療に係る利用者の立場に立った情報提供に対する見解
- ・特定不妊治療費助成事業に係る現状、課題や今後の対応に対する所見
- ・着床前診断が行える医療機関の設置実現に向けた医育大学などへの働きかけや今後の見通しに対する見解

2 特別支援教育について

- ・特別支援学校から高等学校への支援に係る必要な予算の確保や特別支援学校におけるコーディネーターの専任化に対する見解
- ・特別支援学校と高等学校の人事交流が進んでいない理由や改善に向けた今後の取組に対する所見
- ・中学校における高等養護学校の説明及び発達障がいのある生徒への適切な進路指導に向けた今後の対応に対する所見
- ・特別支援学校高等部の入学者選考在り方検討会議の検討による速やかな問題解決に対する認識と今後の対応
- ・入学者選考在り方検討会議に係る障がいのある生徒の保護者などもメンバーに入れた検討

## の進め方に対する見解

- ・障がいのある生徒の入学者選考に係る教育課程に合った今後の取組に対する所見
- ・特別支援教育に関する基本方針の改定におけるインクルーシブ教育の考え方の反映状況及び保護者からの意見の反映など今後の取組に対する所見

等について質問があり、知事、保健福祉部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。



村田 憲俊議員（自民）から、

### 1 エネルギー問題について

- ・原発の使用済燃料の処分に対する見解
- ・北海道電力による電気料金の値上げに対する見解

- ・太陽光発電施設の設置に係る道内産業の育成などに対する所見

### 2 観光振興について

- ・倶知安町における外国人による現地法人の数など海外からの投資の状況に対する所見
- ・本道の魅力や情報の海外への発信や地域社会と調和のとれた円滑な投資の受入れに向けた取組に対する見解
- ・ビザの緩和に向けた今後の取組に対する所見
- ・長期滞在型観光の事業実施状況に対する所見
- ・長期滞在型観光の推進に向けた今後の取組に対する見解

### 3 水産業の振興について

- ・地域が取り組む密漁監視への支援の強化に対する見解
- ・磯焼け対策に係るウニの種苗放流の取りやめや栄養塩を添加する施肥事業の取組に対する見解
- ・ニシンの資源増大に向けた取組に対する見解

### 4 医療・福祉の問題について

- ・骨髄ドナー登録者の確保に向けた今後の取組に対する所見
- ・若年者の献血者を確保するための取組及び血液検査で不適合となった献血者の医療機関への受診につながる取組に対する所見
- ・移動献血車による献血に係る巡回献血場所の提供増加に対する取組の考え方
- ・国の特定疾患の事業が56疾患に限られているなど大きな課題がある難病対策に係る今後の

## 対応に対する所見

- ・地方からの難病の患者や付添者の宿泊施設の状態に対する認識
- ・保健所における難病の相談対応に対する所見
- ・特定疾患医療費における超過負担を踏まえた今後の対応に対する所見
- ・障がい者支援施設の高齢化に対応した今後の取組に対する所見
- ・知事の難病センターの訪問による患者会との対話に対する考え方

等について質問があり、知事、保健福祉部長、経済部長、経済部観光振興監及び水産林務部長から答弁があって、議事進行の都合により午後3時8分休憩。午後3時31分再開し、



鳥越 良孝議員（大地）から、

### 1 石北線高速化について

- ・JR石北線の高速化に向けた取組に対する見解

### 2 医療問題について

- ・道内における看護職員不足の状況に対する認識
- ・無資格者による医業類似行為の現状認識及び今後の対応の考え方

### 3 農業問題について

- ・新規就農者の育成確保に向けた施策の取組状況や今後における青年就農給付金と合わせた効果的な就農支援対策に対する見解
- ・農業後継者の花嫁対策の取組に対する考え方
- ・降雪等による農作物被害への対応に係る農業共済制度の運用に対する受け止め及び今後の対応

### 4 いじめの問題について

- ・公立学校のすべての子どもに配付している相談電話紹介カードの取組に対する見解
- ・いじめの未然防止に向けた取組に対する見解

### 5 犯罪の検挙方策について

- ・重要犯罪の徹底検挙や窃盗犯の検挙向上に向けた今後の取組に対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部長、保健福祉部長、農政部長、教育長及び警察本部長から答弁。同議員から再質問があって、知事、教育長及び警察本部長から答弁。



真下 紀子議員（共産）から、

### 1 原発・エネルギー問題等について

- ・新しいエネルギー戦略の閣議決定を見送りとした国の原発

政策などに対する受け止め

- ・原発への依存からの脱却に向けた工程表の作成の取組に対する見解
- ・原発立地地域における電気料金の給付制度によるキャッシュバックの総額や他電力需要者との公平性が問われる給付制度に対する考え方

## 2 ダム建設について

- ・東郷ダムの計画変更案の同意に係る必要な農業用水が確保できる解決策の検討に対する見解
- ・サンルダムの建設再開に係る国への回答に当たってのこれまでの検証経過や意志決定の議会や道民への伝達に対する所見

## 3 夕張市への支援等について

- ・夕張市の現状や提案の受け止め及び財政支援に向けた国への働きかけに対する所見

## 4 教育問題について

- ・教職員給与費実態調査に係る調査の教育活動への影響に対する所見
- ・道教委の規程に合わせた処分や給与の返還など学校現場の実態を無視した対応に対する所見
- ・旭川市への設置が見送られた高等養護学校の配置のあり方に対する受け止め
- ・特別支援教育適正配置計画の決定に係る判断の根拠に対する所見

等について質問があり、知事、総合政策部地域振興監、経済部長、建設部長及び教育長から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育長から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。議長から会議規則第57条ただし書の規程による発言許可の後、同議員から発言。  
質疑並びに質問を終結。

議長から、予算及び決算に関する案件について、本会議に31人の委員をもって構成する予算特別委員会及び31人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、関係案件を両委員会にそれぞれ付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

予算特別委員 (31人)

荒当 聖吾 (公明)	松山 丈史 (民主)
佐藤 禎洋 (自民)	三好 雅 (自民)
吉川 隆雅 (自民)	吉田 祐樹 (自民)
高木 宏壽 (自民)	稲村 久男 (民主)
梶谷 大志 (民主)	小林 郁子 (民主)

佐藤 伸弥 (民主)	安藤 邦夫 (公明)
山崎 泉 (大地)	道下 大樹 (民主)
勝部 賢志 (民主)	田中 芳憲 (自民)
松浦 宗信 (自民)	石塚 正寛 (自民)
小野寺 秀 (自民)	小松 茂 (自民)
村田 憲俊 (自民)	福原 賢孝 (民主)
木村 峰行 (民主)	大河 昭彦 (加派)
斉藤 博 (民主)	平出 陽子 (民主)
柿木 克弘 (自民)	布川 義治 (自民)
本間 勲 (自民)	丸岩 公充 (自民)
釣部 勲 (自民)	

決算特別委員 (31人)

鳥越 良孝 (大地)	沖田 清志 (民主)
笹田 浩 (民主)	梅尾 要一 (自民)
笠井 龍司 (自民)	川畑 悟 (自民)
北原秀一郎 (自民)	市橋 修治 (民主)
梶谷 大志 (民主)	佐藤 伸弥 (民主)
安藤 邦夫 (公明)	志賀谷 隆 (公明)
橋本 豊行 (民主)	田中 芳憲 (自民)
富原 亮 (自民)	石塚 正寛 (自民)
藤沢 澄雄 (自民)	村田 憲俊 (自民)
吉田 正人 (自民)	高橋 亨 (自民)
田村 龍治 (民主)	福原 賢孝 (民主)
金岩 武吉 (加派)	佐々木恵美子 (民主)
滝口 信喜 (民主)	柿木 克弘 (自民)
布川 義治 (自民)	工藤 敏郎 (自民)
本間 勲 (自民)	川尻 秀之 (自民)
和田 敬友 (自民)	

残余の案件については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の常任委員会に付託。

各委員会付託議案等審査のため9月27日から9月28日まで及び10月1日から10月4日までの本会議を休会することに決定し、午後4時52分散会。

○10月5日(金) 午後1時3分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第31号、諮問第1号及び第2号を議題とし、予算特別委員長、環境生活委員長、保健福祉委員長、経済委員長、文教委員長、総合政策委員長、農政委員長、水産林務委員長、建設委員長、建設委員長、総務副委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、真下紀子議員(共産)から、議案第6号、第8号、第23号、第25号、第26号、第28

号及び第29号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、議案第6号、第8号、第23号、第25号、第26号、第28号及び第29号を問題とし、委員長報告（すべて可決）のとおり決することについて起立多数によりいずれも原案可決。

議案第1号ないし第5号、第7号、第9号ないし第22号、第24号、第27号、第30号、第31号、諮問第1号及び第2号を問題とし、委員長報告（議案はすべて可決、諮問はすべて棄却すべき旨答申）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第2 議案第32号ないし第35号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明。委員会付託を省略。

採決に入り、議案第33号を問題とし、起立多数により同意議決。

次に、議案第32号、第34号及び第35号を問題とし、いずれも異議なく同意議決。

日程第3 決議案第1号を議題とし、説明及び委員会付託を省略し、異議なく原案可決。

日程第4 意見案第1号ないし第8号を議題とし、説明及び意見案第1号ないし第5号の委員会付託を省略。

討論に入り、真下紀子議員（共産）から、意見案第1号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、意見案第1号を問題とし、起立多数により原案可決。

次に、意見案第2号ないし第8号を問題とし、いずれも異議なく原案可決。

日程第5 請願第63号（採択1件）を議題とし、委員長報告を省略し、請願審査報告書（採択）のとおり、異議なく決定。

日程第6 議員派遣の件を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中継続審査の件について、決算特別委員長から報告第1号ないし第4号について、申し出のとおり、閉会中の継続審査に付することを異議なく決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長及び産炭地域振興・エネルギー問題調査特別委員長から申し出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することを異議なく決定。

今期定例会に付議された案件は、報告第1号な

いし第4号を除きすべて議了。

午後1時47分閉会。

# 提出案件

## 第3回定例会において知事から提出のあった案件

### 議案

提出年月日	番号	件名	付託委員会	議決年月日	議事結果
24. 9. 11	1	平成24年度北海道一般会計補正予算（第4号）	予算	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	2	平成24年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計補正予算（第1号）	予算	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	3	平成24年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計補正予算（第1号）	予算	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	4	北海道グリーンニューディール基金条例の一部を改正する条例案	環境生活	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	5	北海道病院事業条例の一部を改正する条例案	保健福祉	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	6	北海道国民健康保険調整交付金の交付に関する条例の一部を改正する条例案	保健福祉	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	7	北海道公営企業条例の一部を改正する条例案	経済	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	8	北海道立学校条例の一部を改正する条例案	文教	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	9	北海道総合行政情報ネットワーク改修工事に伴う地方公共団体の負担金に関する件	総合政策	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	10	畑地帯総合土地改良事業（担い手支援型）に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	11	畑地帯総合土地改良事業（担い手支援型（単独営農用水））に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	12	畑地帯総合土地改良事業（農業体質強化基盤整備促進）に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	13	水利施設整備事業（基幹水利施設保全部）に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	14	草地畜産基盤整備事業（草地整備型（道営草地整備））に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	15	草地畜産基盤整備事業（草地整備型（公共牧場整備））に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	16	草地畜産基盤整備事業（畜産担い手総合整備型（飼料基盤集積整備））に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	17	農村災害対策整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	18	基幹農道整備事業（農道保全）に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	19	農地整備事業（通作条件整備）に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	20	農道整備特別対策事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	21	中山間地域総合整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	22	土地改良調査計画事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	23	道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	24	水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	水産林務	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	25	林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	水産林務	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	26	街路事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	建設	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	27	流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	建設	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	28	工事請負契約の締結に関する件	建設	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	29	工事請負契約の締結に関する件	建設	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	30	財産の取得に関する件	農政	24.10. 5	原案可決
24. 9. 11	31	損害賠償の額の決定に関する件	保健福祉	24.10. 5	原案可決
24.10. 5	32	北海道教育委員会委員の選任につき同意を求める件	付託省略	24.10. 5	同意議決
24.10. 5	33	北海道公安委員会委員及び方面公安委員会委員の選任につき同意を求める件	付託省略	24.10. 5	同意議決
24.10. 5	34	北海道収用委員会委員の選任につき同意を求める件	付託省略	24.10. 5	同意議決
24.10. 5	35	北海道公害審査会委員の選任につき同意を求める件	付託省略	24.10. 5	同意議決

## 報 告

提 出 年 月 日	番 号	件 名	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 事 結 果
24. 9. 11	1	平成23年度北海道一般会計及び特別会計歳入歳出決算に関する件	決 算	24.10. 5	継続審査
24. 9. 11	2	平成23年度北海道病院事業会計決算に関する件	決 算	24.10. 5	継続審査
24. 9. 11	3	平成23年度北海道電気事業会計決算に関する件	決 算	24.10. 5	継続審査
24. 9. 11	4	平成23年度北海道工業用水道事業会計決算に関する件	決 算	24.10. 5	継続審査
24. 9. 11	5	平成23年度北海州市町村振興基金の運用に関する件	報告のみ	-	-
24. 9. 11	6	平成23年度北海道美術品取得基金の運用に関する件	報告のみ	-	-
24. 9. 11	7	北海道公立大学法人札幌医科大学の経営状況に関する件	報告のみ	-	-
24. 9. 11	8	地方独立行政法人北海道立総合研究機構の経営状況に関する件	報告のみ	-	-
24. 9. 11	9	専決処分報告の件	報告のみ	-	-
24. 9. 11	10	専決処分報告の件	報告のみ	-	-
24. 9. 11	11	専決処分報告の件	報告のみ	-	-
24. 9. 11	12	専決処分報告の件	報告のみ	-	-
24. 9. 11	13	専決処分報告の件	報告のみ	-	-

## 諮 問

提 出 年 月 日	番 号	件 名	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 事 結 果
24. 9. 21	1	審査請求に係る諮問に関する件	総 務	24.10. 5	棄却すべき旨答申
24. 9. 21	2	審査請求に係る諮問に関する件	総 務	24.10. 5	棄却すべき旨答申



### 第3回定例会において議員及び委員会から提出のあった案件

#### 決 議 案

提 出 年 月 日	番号	件 名	提 出 者	議 決 年 月 日	議 事 結 果
24.10.4	1	大間原発の建設再開に抗議し説明責任を果たすよう求める決議	石塚 正寛議員ほか5人	24.10.5	原案可決

#### 意 見 案

提 出 年 月 日	番号	件 名	提 出 者	議 決 年 月 日	議 事 結 果
24.10.4	1	我が国の領土・主権の護持等に関する意見書	石塚 正寛議員ほか4人	24.10.5	原案可決
24.10.4	2	中小企業に対する金融対策の充実を求める意見書	石塚 正寛議員ほか5人	24.10.5	原案可決
24.10.4	3	消費者のための新たな訴訟制度の創設を求める意見書	石塚 正寛議員ほか5人	24.10.5	原案可決
24.10.4	4	高齢者施策を担うシルバー人材センターに関する意見書	石塚 正寛議員ほか5人	24.10.5	原案可決
24.10.4	5	北海道における今冬の電力需給に関する意見書	石塚 正寛議員ほか5人	24.10.5	原案可決
24.10.4	6	配偶者暴力（DV）被害者支援の一層の推進を求める意見書	環境生活委員長 佐藤 英道	24.10.5	原案可決
24.10.4	7	配合飼料価格の高騰対策に関する意見書	農政委員長 小松 茂	24.10.5	原案可決
24.10.4	8	私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書	文教委員長 中村 裕之	24.10.5	原案可決

# 決 議 案

決議案第1号 大間原発の建設再開に抗議し説明責任を果たすよう求める決議

〔 24年3定  
石塚 正寛議員ほか5人提出  
平成24年10月5日 原案可決 〕

本年9月14日、政府は、福島第一原発の重大事故を教訓として、「原発の新設・増設は行わない」などの原則を定め、これにより「2030年代に原発稼働ゼロ」を目指すとした新しいエネルギー政策である「革新的エネルギー・環境戦略」を打ち出した。

この戦略において、核燃料サイクルを継続としたことや「着工済みの原発は新增設に含めない」とする政府見解を受け、電源開発（株）は福島第一原発事故後に中断していた大間原発の建設工事を再開した。

このことは、原子力規制委員会が策定する新たな安全基準が示されていないことや安全性に係る十分な説明もない中で進められたものであり、現政権がエネルギー政策に関する明確な方向性を示さなかったことに大きな原因があるものである。

大間原発は、実験炉、実証炉での検証もなく、使用済み核燃料を再処理して取り出したプルトニウムとウランの混合酸化物（MOX燃料）を全炉心で使用する世界初の商業炉であり、加えて、事業者の電源開発（株）は、これまで原発の運転は未経験であることから見ても、その安全性の確保がこれまで以上に求められる。

また、北海道の道南地域は、大間原発建設予定地から最短で約23キロメートルしか離れておらず、大間原発に過酷事故が起これば、その影響は、はかり知れないものとなることから、関係自治体や住民からは、強い懸念と不安が表明されている。

このようなことから、北海道議会は、国に対し、大間原発の必要性や安全性などに係る明確な説明と道民理解が得られるまでの間は建設再開を行わないよう求めてきた。それにもかかわらず、国や電源開発（株）は説明責任を果たすことなく、今日の事態を招いたことは、道民感情を踏みにじるものであり、まことに遺憾である。

よって、北海道議会は、大間原発の建設再開について抗議するとともに、国及び電源開発（株）は、大間原発の必要性及び安全性などについて明らかにすべきである。

以上、決議する。

平成 年 月 日

北海道議会

# 意 見 案

意見案第1号 我が国の領土・主権の護持等に関する意見書

24年3定  
石塚 正寛議員ほか4人提出  
平成24年10月5日 原案可決

一昨年の尖閣諸島沖中国漁船衝突事件やメドベージェフ・ロシア大統領（当時）の北方領土不法上陸を初め、本年における李韓国大統領の竹島不法上陸や香港民間活動家らによる尖閣諸島への不法上陸など、我が国の国家主権である領土・主権を揺るがす問題が相次いで発生している。

また、中国政府は、日本政府が尖閣諸島を国有化したことに反発し、尖閣諸島周辺の我が国領海内に国家海洋局の監視船を侵入させて示威行動を行い、加えて、反日デモへの理解を示した結果、その一部が暴徒化し、日本大使館・総領事館への投石や日系企業に対する破壊や略奪行為が繰り返され、多くの在留邦人の生命と安全が脅かされる深刻な事態となった。

これらの行為は、これまで連綿と築き上げられてきた日中の信頼関係を根本から覆すものであり、いかなる理由があっても暴力や破壊は許されず、破壊行為を正当化するのは法治の否定である。

中国政府は、一刻も早く圧力外交を自制し、事態を沈静化させ破壊行為にかかわった者を厳正に処分するとともに、邦人や日系企業の安全確保を徹底しなければならない。

こうした一連の我が国の領土・主権を脅かす行為は極めて遺憾であり、北方領土を行政区域とする本道としては、今後の北方領土返還に関し、大きな不安を抱かざるを得ない状態にあることを看過することはできない。

よって、国においては、我が国の領土・主権の護持及び在留邦人・企業の安全確保などに関し、次の事項について、速やかに万全の措置を講ずるよう強く求める。

## 記

- 1 中国政府に対し、在留邦人・日系企業に対する徹底した安全確保及びデモ参加者の破壊行為による日系企業等がこうむった多大な被害に対する損害賠償を強く求めること。
- 2 我が国の領土・主権を護持するため、毅然とした対応方針のもと、領土・領海に関する必要な法制度の整備や海上保安庁等の体制強化を早急に行うこと。
- 3 北方領土、尖閣諸島、竹島は、我が国固有の領土であり、これらの歴史的・国際法的根拠及び我が国の主張の正当性を広く国際社会に示す外交努力を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
法務大臣  
外務大臣  
国土交通大臣  
防衛大臣  
内閣官房長官

各通

北海道議会議長 喜多龍一

意見案第2号 中小企業に対する金融対策の充実を求める意見書

24年3定  
石塚 正寛議員ほか5人提出  
平成24年10月5日 原案可決

リーマンショック以降、業績悪化に見舞われ、資金調達が困難な中小企業者対策として、金融機関が中小企業者の債務弁済に係る負担軽減措置を行うよう努める「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」（以下「中小企業金融円滑化法」という。）は、2度の延長の後、平成25年3月末をもって期限が切れることとなっており、中小企業者の中には、金融機関から思うような融資が受けられず経営そのものが困難となるなど、地域経済に大きな影響を及ぼすことが懸念される。

道内の景気は、持ち直しの動きが見られるものの、円高、原油・原材料高、公共投資の減少に加え東日本大震災の影響もあり、依然として厳しい状況が続いており、このような状況下においては、中小企業者が経営を改善するための円滑な資金繰りを可能とする金融対策が必要不可欠である。

よって、国においては、厳しい経営状況にある地域の中小企業者の資金繰りを支援するため、中小企業金融円滑化法の一定期間延長または失効した場合の経営の維持・安定を図るための十分な支援施策を講ずるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
経済産業大臣  
金融担当大臣  
経済財政政策担当大臣  
内閣官房長官

各通

北海道議会議長 喜多龍一

意見案第3号 消費者のための新たな訴訟制度の創設を求める意見書

24年3定  
石塚 正寛議員ほか5人提出  
平成24年10月5日 原案可決

全国の消費生活相談件数は、平成23年度で約88万件と依然として高い水準となっており、北海道内においても、同年度に北海道立消費生活センターに寄せられた相談件数は6000件を超え、消費者被害は後を絶たない状況が続いている。

現行の訴訟制度において、被害に遭った消費者個人がその被害を回復するためには、相応の費用と労力を要することや事案の全容を把握できず解明が困難であること、さらに、被害に遭っていることを自覚していないこと等により相当の困難を伴っている。加えて、現行の消費者団体訴

訟制度には、適格消費者団体に損害賠償の請求権を認めていないことから、消費者の被害回復に必ずしも結びついていないという課題を有している。

こうした現状を踏まえ、現在、消費者の被害救済のための新たな訴訟制度の法案化が消費者庁において準備されている。

その制度案を見ると、共通争点を有し多数発生している消費者被害を対象とし、手続追行主体を内閣総理大臣が認定する特定適格消費者団体に限定している。また、訴訟手続を2段階に区分し、1段階目の訴訟で事業者側の責任が認められた場合に、2段階目で個々の被害者が参加し簡易な手続で被害額を確定し被害回復を図るという仕組みとなっている。

そのため、消費者にとって費用や労力の面で現行制度より負担が軽減されるとともに、事業者にとっても多数の消費者との間の紛争を効率的に解決できるという利点も含まれている。

よって、国においては、集団的消費者被害回復に係る訴訟制度について適切な措置を講ずるよう強く求める。

#### 記

- 1 次期通常国会に法案を提出し、早期にその創設を図ること。
- 2 本制度の実効性を確保する観点から、対象事案や手続追行主体の拡大及び通知・公告費用の負担のあり方等の改善を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長 }  
参議院議長 } 各通  
内閣総理大臣 }  
消費者及び食品安全担当大臣 }

北海道議会議長 喜 多 龍 一

#### 意見案第4号 高齢者施策を担うシルバー人材センターに関する意見書

24年3定  
石塚 正寛議員ほか5人提出  
平成24年10月5日 原案可決

我が国は、諸外国と比較すると世界のどの国も経験したことがない高齢社会を迎えており、総務省が本年9月に行った推計によると、我が国の総人口に占める65歳以上人口は3000万人を突破し、高齢化率は24.1%と過去最高を更新した。

シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、定年退職後等の高齢者の多様な就業ニーズに応じ、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的または軽易な就業機会を確保・提供し、あわせて高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進による地域社会の活性化を図ることを目的としており、「福祉の受け手から社会の担い手」として、高齢者の就労支援施策等を担っている。

しかしながら、2度にわたる行政刷新会議の「事業仕分け」により、シルバー人材センター事業に係る国の補助金予算額が大幅削減となり、事業運営が苦境に陥り、中には解散せざるを得ないとするセンターがあるなど危機的な状況となっている。

また、高齢化が急速に進展する中において、今後、センターを通じた就業を希望する高齢者が増加することは必至であり、高齢者がみずから培った知識や経験・ノウハウなどを生かし、元氣

に働くことによって医療・介護及び生活保護における財政負担を軽減することのためにも就業機会の確保・職域の拡大を図る必要がある。

よって、国においては、センターが急増する高齢者の受け皿としての機能を十分果たせるよう、次の事項について強く要望する。

記

- 1 国の補助金の確保及び活用促進への配慮
  - 2 シルバー人材センター事業に係る常用雇用労働者に関する派遣契約期間（最長3年間）の適用除外
  - 3 高齢者支援団体及び高齢者を多数雇用する事業所等に対する発注促進税制の創設
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
財務大臣  
厚生労働大臣

} 各通

北海道議会議長 喜 多 龍 一

意見案第5号 北海道における今冬の電力需給に関する意見書

〔 24年3定  
石塚 正寛議員ほか5人提出  
平成24年10月5日 原案可決 〕

ことしの夏、北海道内の原子力発電が停止し、電力供給に不安がある中、政府による国民への節電要請を受けて、北海道電力株式会社（以下「北電」という。）においても7%の節電を要請した結果、商業施設や事業所などを中心に、道民の理解と協力によって目標を上回る約9%の節電が図られたことや火力発電所の稼働の増加などにより計画停電には至らなかった。

一方、積雪寒冷地である本道は、冬期に電力需要のピークを迎える上に、その過酷な気象条件から、暖房需要などにより一日を通じて電力の使用量が高いレベルで推移するという特徴があり、夏場のピーク時における節電とは異なる困難性を有している。

この冬期間に過度な節電要請や計画停電が実施された場合、暖房機器・凍結防止装置等の運転停止が人命につながりかねない重大な影響が懸念されるばかりか、生産・物流の停滞などの経済産業活動においても重大な損害がもたらされることになる。

現在、北電においては、供給力確保に向けて、引き続き老朽化が進んでいる火力発電設備の定期検査の繰り延べなどを行い稼働を継続するとともに、緊急設置電源の追加など、応急かつ緊急的な対策が進められているが、火力発電所の計画外停止や北本連系設備のトラブル発生や電力市場からの購入量の不透明さを想定した場合、今冬の電力需給見通しは非常に厳しいものと予測せざるを得ず、今冬の節電目標値をいかに設定するかも困難な状況である。

この原因は、ひとえに国が電力需給の見通しを明らかにしていないからであり、このことによつて、電力不足に対する経済界や道民の不安が大きく広がっている。

よって、国においては、今冬の正確かつ精緻な電力需給見通しを早期に作成し、道民に対し明

確かつ丁寧な説明を行うとともに、過度な節電要請や計画停電の回避に向け、国が責任を持って、電力の融通を含め電力安定供給の確保に万全の措置を講ずるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
経済産業大臣  
内閣官房長官

各通

北海道議会議長 喜 多 龍 一

#### 意見案第6号 配偶者暴力（DV）被害者支援の一層の推進を求める意見書

24年3定  
環境生活委員長 佐藤 英道提出  
平成24年10月5日 原案可決

平成16年及び平成19年の2度にわたる改正を経た「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）」は、保護命令制度の拡充、国及び地方公共団体の責務における被害者の自立支援の明確化、市町村の基本計画策定及び配偶者暴力相談支援センター設置の努力義務などの大幅な改善が図られた。

しかしながら、DV被害の実態は、ますます深刻化しており、最近では、配偶者からの暴力のみならず、交際相手から暴力を受けるいわゆる「デートDV」も急増しており、道内の配偶者暴力相談支援センター等に寄せられる相談件数も増加の一途をたどっている。

このような中、DV被害者の相談を初め、一時保護、精神的ケア、自立支援等の機能を担っている民間シェルターの役割は重要性を増している一方、民間シェルターの運営は国や自治体からの財政支援に加え、活動に賛同する方々の支援などで賄っており、脆弱かつ不安定な運営基盤となっている。

加えて、平成22年度から、北海道が国が措置した「住民生活に光をそそぐ交付金」を活用している民間シェルターへの支援は本年度をもって終了することとなっており、来年度以降の運営は一層厳しくなるものと見込まれている。

よって、国においては、配偶者暴力被害者支援の一層の推進を図るため、民間シェルターの運営基盤の安定強化に向けた新たな自立支援制度の創設など、実効性ある対策を強化するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
厚生労働大臣  
男女共同参画担当大臣

各通

意見案第7号 配合飼料価格の高騰対策に関する意見書

24年3定  
農政委員長 小松 茂提出  
平成24年10月5日 原案可決

酪農・畜産は国民の重要な食料の供給源であるとともに、北海道の重要な産業として地域経済に大きな貢献をしている。

畜産物生産に不可欠な配合飼料の価格は、平成20年の異常高騰以降、安定化が図られたものの高どまりで推移してきたが、本年、米国の記録的な干ばつにより国際穀物価格は急激に高騰し、配合飼料価格も再び大幅な値上げとなっている。

これにより配合飼料価格安定基金の財源不足や実質的な生産者負担の増加など生産コストの増加による畜産経営の急激な悪化が危惧され、我が国の酪農・畜産にとって深刻な事態となっている。

よって、国においては、次の事項の実現を図られるよう強く要望する。

記

- 1 畜産農家・酪農家に対して、制度上算定された補てん金を満額交付するため、国の責任により、万全の財源確保措置を講ずること。
  - 2 飼料穀物の備蓄制度について、有事における安定的な飼料生産が可能となる適正な備蓄水準に設定するとともに、今後の飼料穀物備蓄のあり方について検討すること。
  - 3 配合飼料価格の高どまりにより、畜産農家・酪農家の生産者負担額が増加することから、畜産・酪農経営安定対策に万全を期すること。
  - 4 飼料の自給率を高めるための自給飼料増産対策や生産基盤拡大対策を充実・強化すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣  
農林水産大臣

} 各通

北海道議会議長 喜 多 龍 一

意見案第8号 私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書

24年3定  
文教委員長 中村 裕之提出  
平成24年10月5日 原案可決

私立学校は、建学の精神と独自の教育理念に基づき、時代の変化や将来を見据えて多様な教育を柔軟に提供し、公教育の振興発展に大きな役割を果たしてきている。



しかしながら、私立学校が、今後も社会的使命を担い続けていくためには、これまで以上に安定した経営基盤が確保されなければならないが、現実的には授業料の改定は甚だ難しい状況にあり、加えて、少子化や経済雇用情勢の低迷により、私立学校の経営は、極めて厳しい状況に直面している。

また、「高等学校等就学支援金制度」の実施により、私立高等学校に学ぶ生徒の授業料負担の軽減が図られたものの、無償化となった公立との格差は依然として大きく、子どもたちの学校選択の自由、教育の多様性や機会均等を目指す意味からも改善が図られなければならない。

さらには、東日本大震災の教訓から、学校施設の耐震化は急務であり、対応が停滞している私立学校に対する支援の拡充を急がなければならない。

公教育の将来を考えると、公私が進んで教育体制が維持されてこそ、健全な発展が可能となり、個性化、多様化という時代の要請にもこたえ得るものである。

そのためには、私立学校振興助成法第1条に規定するとおり、教育条件の維持向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、私立学校の経営の健全性を高めていくことが一層強く求められている。

北海道は、これまで、公教育における私立学校の果たす役割の重要性にかんがみ、私学助成を初め、各種の施策を講じてきており、今後も引き続き私立学校の振興に努めていかなければならないと考えている。

よって、国においては、私立高等学校等における教育の重要性をいま一度認識されるとともに、私立高等学校等が置かれている厳しい経営環境にしっかりと目を向けていただき、都道府県が実施する私学助成制度に係る財源措置の一層の充実強化を図るよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

平成 年 月 日

衆議院議長	} 各通
参議院議長	
内閣総理大臣	
総務大臣	
財務大臣	
文部科学大臣	

北海道議会議長 喜多龍一

## 請 願

### 第3回定例会において各常任・特別委員会に付託されたもの

#### 請 願

文書表 番 号	件 名	付 託 会 委 員 会	審 査 の 結 果
61	北海道の重度心身障がい者医療費女性制度の改正を求める件	保 健 福 祉	継 続 審 査
62	「放射性物質による環境汚染を防止するための法整備を求める意見書」についての件	環 境 生 活	継 続 審 査
63	DV被害者支援事業に関する件	環 境 生 活	採 択

### 第3回定例会において採否の決定等があったもの

#### 請 願

文書表 番 号	件 名	付 託 会 委 員 会	審 査 の 結 果
63	DV被害者支援事業に関する件	環 境 生 活	採 択

## 委員会の動き

### 議会運営委員会

9月4日(火) 開議 午前11時44分  
散会 午前11時46分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

#### 元議員の逝去について

- ・山科喜一氏(札幌市白石区選出、第19期、7月10日逝去)について報告。  
平成24年第3回定例会について
- ・総務部長から招集日を9月11日(火)とする旨発言があり、これを了承。
- ・総務部長から提出予定の主要案件について説明。
- ・会期について25日間とすることを決定。
- ・日程について次のとおり取り進めることを決定。

#### [第3回定例会]

9月11日 本会議(提案説明)  
9月12日～9月14日 休会  
9月18日～9月19日 本会議(代表質問)  
9月20日 休会  
9月21日 本会議(一般質問)  
9月24日～9月25日 本会議(一般質問)  
9月26日 本会議(一般質問、予算特別委員会設置)  
9月27日～9月28日 休会  
10月1日～10月4日 休会  
10月5日 本会議

#### 代表質問の順位について

- ・自民党・道民会議、民主党・道民連合、公明党、フロンティアの順とする。
- #### 議場コンサートについて
- ・配付の実施要領案のとおり、定例会招集日の9月11日(火)に実施することを決定。

9月10日(月) 開議 午前9時16分  
散会 午前9時20分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

#### 提出議案の事前説明について

- ・総務部長から、提出予定議案について説明。  
代表質問及び一般質問の通告について
- ・代表質問は9月14日(金)、一般質問は9月19日(水)のそれぞれ正午までとする。  
予算特別委員会及び決算特別委員会について
- ・委員会構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項に記載のとおりとする。
- ・委員名簿の提出は、9月24日(月)正午までとする。

#### 議員派遣について

- ・配付のとおり、議長において派遣決定の変更をしたことを明日の本会議において報告する。
- #### 休会について
- ・議案等調査のため、9月12日(水)から14日(金)までは本会議を休会し、9月18日(火)から再開することを決定。  
9月11日(火)の本会議議事順序について
  - ・明日の委員会において協議する。
- #### 携帯品の許可について
- ・八田信之議員から、今定例会中、議場において杖を使用することの申し出があり、議長が許可した旨報告。

9月11日(火) 開議 午前9時16分  
散会 午前9時18分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

#### 本日の本会議議事順序について

- ・事務局説明のとおりとする。
- #### 本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。

9月18日(火) 開議 午後零時17分  
散会 午後零時19分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

#### 元議員の逝去について

- ・相沢武彦氏(札幌市西区選出、第22期～第23期、8月30日逝去)について報告。  
代表質問の通告について
- ・配付の通告一覧のとおり4名の通告があったことを報告。  
代表質問の進め方

- ・本日は、1番石塚正寛議員、9月19日(水)は2番田村龍治議員、3番包國嘉介議員、4番八田信之議員の3名とすることを決定。  
本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。  
本会議開議時刻について
- ・午後1時開会とする。

9月19日(水) 開議 午前9時16分  
散会 午前9時18分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

代表質問について

- ・本日は、2番から4番までの3名を行う。  
休会について
- ・議案等調査のため、9月20日(木)を休会し、一般質問を9月21日(金)から行うことを決定。  
本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。  
本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。

9月21日(金) 開議 午前9時21分  
散会 午前9時24分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

議会運営委員の辞任許可について

- ・堀井学議員から委員辞任の申し出があり、議長が許可したことを報告。  
議会運営委員の補欠選任について
- ・自民党・道民会議から推薦のあった北原秀一郎議員を推薦する旨、議長に申し出があったことを報告。
- ・本日の本会議において、補欠選任することを決定。  
追加提出議案の事前説明について
- ・総務部長から、追加提出議案について説明。
- ・追加提出議案については、本日の本会議において提案説明を行った後、一般質問に入ることと決定。  
一般質問について
- ・24名の通告があり、個人別の順位については、

配付の一覧表のとおりとする。

- ・一般質問の通告内容等の変更について了承。  
(12番花崎議員は取り下げ)
- ・一般質問の進め方については、  
本日は、1番から6番までの6名、  
9月24日(月)は、7番から10番までの4名、  
9月25日(火)は、11番から17番までの6名、  
9月26日(水)は、18番から24番までの7名、  
の予定で取り進めることを決定。  
本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。  
本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。

9月24日(月) 開議 午後零時16分  
散会 午後零時19分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

議会運営委員の補欠選任について

- ・9月21日の本会議において、自民党・道民会議の北原秀一郎議員が補欠選任された旨報告。  
議会運営委員会理事の選出及び委員席について

- ・自民党・道民会議の北原秀一郎議員を理事に選出することを決定。

- ・委員席については、ただ今着席のとおりとすることに決定。  
一般質問について

- ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
- ・一般質問の進め方については、  
本日は、7番から10番までの4名を行う。  
本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。  
本会議開議時刻について
- ・午後1時開会とする。

9月25日(火) 開議 午前9時16分  
散会 午前9時17分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人(自民)

一般質問について

- ・一般質問の通告内容等の変更について了承。
- ・一般質問の進め方については、

本日は、11番から17番までの6名を行う。

本日の本会議議事順序について

- ・事務局長説明のとおりとする。
- 本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。

9月26日（水） 開議 午前9時18分  
散会 午前9時21分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

一般質問について

- ・一般質問の通告内容等の変更について了承。  
（質問順位は18番中村議員と20番中司議員を入れ替え）
- ・一般質問の進め方については、  
本日は、18番から24番までの7名を行う。  
予算特別委員会及び決算特別委員会について
- ・本日、一般質問終了後設置する。
- ・両特別委員会の分科会委員数は、配付の協議事項に記載のとおり決定した旨報告。
- ・委員の選任については、配付名簿のとおりとする。
- 議案の各委員会付託について
- ・配付資料のとおり付託することを決定。
- 休会について
- ・各委員会付託議案等審査のため、9月27日から28日まで及び10月1日から4日まで本会議を休会することとし、10月5日（金）に再開することを決定。  
本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。
- 本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。
- ・10月5日の本会議は、午後1時開会とする。

10月5日（金） 開議 午後零時17分  
散会 午後零時22分  
議会運営委員会室  
委員長 吉田 正人（自民）

各委員会付託議案の審議状況について

- ・各委員会付託議案は、すべて（予算3件、環境生活1件、保健福祉3件、経済1件、文教1件、総合政策1件、農政15件、水産林務2

件、建設4件、総務2件、以上33件）議了したことを報告。

- ・決算特別委員会において審査中の報告第1号ないし第4号については、昨日の委員会において継続審査とすることに決定した旨報告。  
追加提出議案の事前説明について
- ・総務部長から、追加提出議案について説明。
- ・総務部長から説明のあった議案第32号ないし第35号の人事案件については、本日の本会議で議決することを了承。  
決議案の取扱いについて
- ・配付の決議案第1号の提出があり、本日の本会議で議決することを決定。  
意見案の取扱いについて
- ・配付の意見案第1号ないし第8号の提出があり、本日の本会議で議決することを決定。  
請願の審査について
- ・環境生活委員会から審査結果の報告があり、本日の本会議において議決することを決定。  
議員派遣の件について
- ・配付のとおり、本日の本会議において議決することを決定。  
継続調査の申し出について
- ・配付の申出書のとおり、議長に、閉会中継続調査を申し出ることを決定。  
本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。  
平成24年第4回定例会の招集予定日について
- ・総務部長から11月28日（水）を予定している旨発言があり、これを了承。  
本会議開議時刻について
- ・午後1時開会とする。

## 常任委員会

### 総務委員会

散会 午後1時34分

第10委員会室

委員長 角谷 隆司 (自民)

○8月7日(火) 開議 午後1時15分  
散会 午後3時35分  
第10委員会室  
委員長 角谷 隆司 (自民)

#### 一般議事

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成24年度普通交付税及び臨時財政対策債の交付決定に関する報告聴取の件  
[総務部長説明]
1. 福島第一原子力発電所事故に係る各種調査報告書に関する報告聴取の件  
[原子力安全対策担当局長説明]
1. 新たな協定に関する報告聴取の件  
[原子力安全対策担当局長説明]
1. 計画停電に対する警察措置に関する報告聴取の件 [道警察本部総務部長説明]

#### 質疑

1. 高木 宏壽委員 (自民)  
～普通交付税等について
1. 沖田 清志委員 (民主)  
～普通交付税及び臨時財政対策債の交付決定等について
1. 高木 宏壽委員 (自民)  
～福島原発事故調査報告書について
1. 高橋 亨委員 (民主)  
～各種調査報告について
1. 高木 宏壽委員 (自民)  
～原発に関する新たな協定について
1. 高橋 亨委員 (民主)  
～泊原発の安全協定について

#### 質問

1. 村田 憲俊委員 (自民)  
～オフサイトセンターについて
1. 高橋 亨委員 (民主)  
～放射性物質拡散予測について

○9月4日(火) 開議 午後1時11分

#### 一般議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 犯罪抑止対策に関する報告聴取の件  
[道警察本部生活安全部長報告]

#### 質問

1. 村田 憲俊委員 (自民)  
～消防救急デジタル無線について

○9月10日(木) 開議 午前10時14分

散会 午前10時20分

第10委員会室

委員長 角谷 隆司 (自民)

#### 一般議事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総務部長説明]
1. 平成23年度北海道公立大学法人札幌医科大学の業務実績に係る評価結果に関する報告聴取の件 [法人局長兼大学法人室長報告]

○10月4日(月) 開議 午前10時20分

散会 午前11時22分

第10委員会室

委員長 角谷 隆司 (自民)

#### 諮問の審査

##### 諮問第1号

審査請求に係る諮問に関する件

(棄却すべき旨答申)

##### 諮問第2号

審査請求に係る諮問に関する件

(棄却すべき旨答申)

#### 一般議事

1. 付託議案審査の件
1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 平成24年北海道警察視閲式出席の件  
[決定]
1. 北海道殉職警察職員慰霊式出席の件

[決定]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

質 問

1. 村田 憲俊委員 (自民)  
~ 原子力防災訓練について
1. 高橋 亨委員 (民主)  
~ 大間原発について
1. 戸田 芳美委員 (公明)  
~ 原子力防災訓練等について

## 総合政策委員会

- 8月7日 (火) 開議 午後1時12分  
散会 午後1時40分  
第10委員会室  
委員長 小野寺 秀 (自民)

開 議 前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

一 般 議 事

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 「離島振興法の一部を改正する法律」及び「過疎地域自立促進特別措置法の一部を改正する法律」に関する報告聴取の件 [地域活力担当局長報告]
1. 国、北海道及び夕張市の三者協議の開催結果に関する報告聴取の件 [地域行政局長報告]

質 疑

1. 喜多 龍一委員 (自民)  
~ 国、北海道及び夕張市の三者協議の開催結果について
1. 段坂 繁美委員 (民主)  
~ 国、北海道及び夕張市の三者協議の開催結果について (意見)

- 9月4日 (火) 開議 午後1時8分  
散会 午後1時54分  
第2委員会室  
委員長 小野寺 秀 (自民)

一 般 議 事

1. TPP協定交渉に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 平成23年度における北海道科学技術振興戦略の推進状況に関する報告聴取の件 [科学IT振興局長報告]
1. 集落対策に関する報告聴取の件 [地域活力担当局長報告]
1. 離島振興法の改正に伴う要望の実施に関する報告聴取の件 [地域活力担当局長報告]
1. 第7期北海道総合開発計画中間点検に係る中間報告 (案) に関する報告聴取の件 [政策局長報告]

質 疑

1. 村木 中委員 (自民)  
~ 離島振興について

- 9月10日 (月) 開議 午前10時10分  
散会 午前10時36分  
第2委員会室  
委員長 小野寺 秀 (自民)

一 般 議 事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部長説明]
1. 北海道水資源の保全に関する条例に基づく取り組みに関する報告聴取の件 [経済調査・土地水担当局長報告]
1. 平成23年度地方独立行政法人北海道立総合研究機構の業務実績に係る評価結果に関する報告聴取の件 [科学IT振興局長報告]
1. 次期「連携地域別政策展開方針」の策定に関する報告聴取の件 [地域づくり支援局長報告]

質 疑

1. 喜多 龍一委員 (自民)  
~ 次期「連携地域別政策展開方針」の策定について (意見)

- 10月4日 (木) 開議 午前10時27分  
散会 午前11時1分  
第2委員会室

委員長 小野寺 秀 (自民)

付託案件の審査  
議案第9号

北海道総合行政情報ネットワーク改修工事に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

一般議事

1. 付託議案審査の件

1. 「地方自治法の改正」に関する報告聴取の件  
[地域行政局長報告]

1. 「平成23年度道内市町村における決算概要(速報値)等」及び「夕張市財政再生計画実施状況報告の概要」に関する報告聴取の件  
[地域行政局長報告]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

質疑

1. 松山 丈史委員 (民主)  
~ 議案第9号「北海道総合行政情報ネットワーク改修工事に伴う地方公共団体の負担金に関する件」について

1. 段坂 繁美委員 (民主)  
~ 夕張市財政再生計画実施状況報告の概要について

1. 喜多 龍一委員 (自民)  
~ 夕張市財政再生計画実施状況報告の概要について (要望)

環境生活委員会

○8月7日(火) 開議 午後1時30分  
散会 午後2時19分  
第3委員会室  
委員長 佐藤 英道 (公明)

一般議事

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]

1. 東日本大震災に係る災害廃棄物の処理行程表の策定に関する報告聴取の件  
[環境生活部長報告]

質疑

1. 市橋 修治委員 (民主)  
~ 東日本大震災に係る災害廃棄物の処理行程表の策定について

質問

1. 笠井 龍司委員 (自民)  
~ JR北海道の安全対策の現状について

1. 大崎 誠子委員 (自民)  
~ エゾシカ対策について  
~ 市街地で目撃されるヒグマについて

○9月4日(火) 開議 午後1時13分  
散会 午後1時40分  
第3委員会室  
委員長 佐藤 英道 (公明)

一般議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]  
1. 災害廃棄物の広域処理に向けた取り組み状況などに関する報告聴取の件  
[環境生活部長報告]

質問

1. 笠井 龍司委員 (自民)  
~ PCB廃棄物の処理期限の延長について  
~ 震災・津波災害対策について

○9月10日(月) 開議 午前10時14分  
散会 午前10時36分  
第3委員会室  
委員長 佐藤 英道 (公明)

一般議事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]

1. 平成24年環境の状況等に関する年次報告に関する事前説明聴取の件  
[環境局長兼地球温暖化対策室長説明]

1. 北海道地球温暖化対策推進計画に基づく平成23年度の施策等の実施状況の評価等に関する報告聴取の件  
[環境局長兼地球温暖化対策室長報告]

1. 北海道青少年会館の売却方針に関する方報告聴取の件 [くらし安全局長報告]



○10月4日(木) 開議 午前10時10分  
散会 午前10時53分  
第3委員会室  
委員長 佐藤 英道(公明)

#### 付託案件の審査

##### 議案第4号

北海道グリーンニューディール基金条例の一部  
を改正する条例案 (原案可決)

#### 請願の審査

##### 請願第63号

DV被害者支援事業に関する件 (採 択)

##### 請願第62号

「放射性物質による環境汚染を防止するための  
法整備を求める意見書」についての件  
(継続審査)

#### 一般議事

1. 付託議案審査の件
1. 請願審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 「生物多様性の保全に関する条例案(仮称)  
及び関連条例の改正案」(素案)に関する報  
告聴取の件  
[環境局長兼地球温暖化対策室長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

#### 保健福祉委員会

○8月7日(火) 開議 午後1時10分  
散会 午後3時15分  
第7委員会室  
委員長 佐々木恵美子(民主)

#### 一般議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折  
衝実施報告の件 [委員長報告]

#### 質問

1. 吉田 祐樹委員(自民)

~北海道病院事業改革プランについて  
1. 広田まゆみ委員(民主)  
~医療計画策定における精神医療について  
~北海道病院事業改革プランについて

1. 船橋 利実委員(自民)  
~計画停電について  
~北海道病院事業改革プランの見直しについて
1. 安藤 邦夫委員(公明)  
~北海道病院事業改革プランについて
1. 真下 紀子委員(共産)  
~精神障がい者の交通運賃補助の拡充について

○9月4日(火) 開議 午後1時15分  
散会 午後2時55分  
第7委員会室  
委員長 佐々木恵美子(民主)

#### 一般議事

1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 「新・北海道保健医療福祉計画」の推進状況  
等に関する報告聴取の件  
[保健福祉部次長報告]
1. 札幌市内で製造された漬物による腸管出血性  
大腸菌O157食中毒に関する報告聴取の件  
[保健福祉部長説明]
1. 地域主権改革一括法等に伴う社会福祉施設等  
の基準に関する条例案(素案)に対する意見  
等に関する報告聴取の件  
[地域福祉担当局長報告]

#### 質疑

1. 船橋 利実委員(自民)  
~札幌市内で製造された漬物による腸管出血性  
大腸菌O157食中毒について
1. 須田 靖子委員(民主)  
~札幌市内で製造された漬物による腸管出血性  
大腸菌O157食中毒について
1. 真下 紀子委員(共産)  
~札幌市内で製造された漬物による腸管出血性  
大腸菌O157食中毒について

#### 質問

1. 真下 紀子委員(共産)  
~災害時の対応について

○9月10日(月) 開議 午前10時22分  
散会 午前11時25分  
第7委員会室  
委員長 佐々木恵美子(民主)

#### 一般議事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]
1. 「新・北海道病院事業改革プラン(仮称)素案」の概要に関する報告聴取の件 [医療政策局長報告]

#### 質疑

1. 吉田 祐樹委員(自民)  
~次期病院事業改革プランについて
1. 長尾 信秀委員(民主)  
~新・病院事業改革プランについて
1. 真下 紀子委員(共産)  
~新・北海道病院事業改革プラン(仮称)素案について

#### 質問

1. 船橋 利実委員(自民)  
~ポリオの定期予防接種における不活化ワクチンへの切替えについて

○10月4日(木) 開議 午前10時10分  
散会 午前11時55分  
第7委員会室  
委員長 佐々木恵美子(民主)

#### 付託案件の審査 議案第5号

北海道病院事業条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

#### 議案第6号

北海道国民健康保険調整交付金の交付に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第31号 損害賠償の額の決定に関する件  
(原案可決)

#### 請願の審査

請願第61号  
北海道の重度心身障がい者医療費助成制度の改正を求める件 (継続審査)

#### 一般議事

1. 付託議案審査の件
1. 歯・口腔の健康づくりに係る施策の推進状況に関する報告聴取の件 [健康安全局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

#### 質疑

1. 真下 紀子委員(共産)  
~付託議案第6号について

#### 質問

1. 小畑 保則委員(自民)  
~旧道立釧路病院の施設の状況について
1. 船橋 利実委員(自民)  
~医療機関における人材確保について

### 経済委員会

○8月7日(火) 開議 午後1時5分  
散会 午後2時30分  
第8委員会室  
委員長 久保 雅司(民主)

#### 一般議事

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区」の推進状況に関する報告聴取の件 [食関連産業室長報告]
1. 「中小企業者等に対する受注機会の確保に関する推進方針」に関する報告聴取の件 [経営支援局長報告]
1. 北海道地域商業の活性化に関する条例等に関する報告聴取の件 [経営支援局長報告]
1. 北海道雇用創出基本計画に基づく「平成23年度推進計画の取組結果」及び「本道の雇用情勢に関する点検評価」に関する報告聴取の件 [労働局長報告]
1. 「職業能力開発促進法に基づく職業能力開発校等で実施する職業訓練等を定める条例案(仮称)」(素案)に関する報告聴取の件

[職業能力担当局長報告]

質 疑

1. 吉井 透委員 (公明)  
~ 「中小企業者等に対する受注機会の確保に関する推進方針」について
1. 鳥越 良孝委員 (大地)  
~ 「中小企業者等に対する受注機会の確保に関する推進方針」について
1. 花崎 勝委員 (自民)  
~ 北海道雇用創出基本計画に基づく「平成23年度推進計画の取組結果」及び「本道の雇用情勢に関する点検評価」について

質 問

1. 鳥越 良孝委員 (大地)  
~ 最低賃金について

○9月4日 (火) 開議 午後1時4分  
散会 午後1時30分  
第8委員会室  
委員長 久保 雅司 (民主)

一 般 議 事

1. 「海外との経済交流推進方策」に関する報告聴取の件 [国際経済室長報告]

質 問

1. 向井 昭彦委員 (民主)  
~ IT関連政策について
1. 鳥越 良孝委員 (大地)  
~ 大卒未就職者対策等について

○9月10日 (月) 開議 午前10時7分  
散会 午前10時23分  
第8委員会室  
委員長 久保 雅司 (民主)

一 般 議 事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長・企業局長説明]

質 問

1. 鳥越 良孝委員 (大地)  
~ 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合

特区について

○10月4日 (木) 開議 午前10時10分  
散会 午前10時51分  
第8委員会室  
委員長 久保 雅司 (民主)

付託案件の審査  
議案第7号  
北海道公営企業条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 「ジョブカフェ・ジョブサロン北海道」地方拠点の利用状況に関する報告聴取の件  
[労働局長説明]
1. 道営電気事業に係る固定価格買取制度の適用に関する報告聴取の件 [企業局長説明]
1. 閉会中における所管事務継続審査申し出の件  
[決定]

質 疑

1. 吉川 隆雅委員 (自民)  
~ 「ジョブカフェ・ジョブサロン北海道」地方拠点の利用状況について
1. 鳥越 良孝委員 (大地)  
~ 「ジョブカフェ・ジョブサロン北海道」地方拠点の利用状況について

質 問

1. 鳥越 良孝委員 (大地)  
~ 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区について

農 政 委 員 会

○8月7日 (火) 開議 午後1時9分  
散会 午後1時38分  
第6委員会室  
委員長 小松 茂 (自民)

開 議 前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

一 般 議 事

1. 平成25年度国の農業施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 委員会協議会開催の件 [決定]
1. 農作物の生育状況に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 7月31日から8月1日の降ひょう等による農作物への影響に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 北海道農業農村整備推進方針の改定(案)に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 北海道有機農業推進計画の見直しに関する報告聴取の件 [食の安全推進監報告]

○9月4日(火) 開議 午後1時10分  
散会 午後1時33分  
第6委員会室  
委員長 小松 茂(自民)

一 般 議 事

1. 中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 農作物の生育状況に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 札幌市内で製造された漬物による腸管出血性大腸菌O157食中毒に関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

質 疑

1. 中野 秀敏委員(自民)  
～札幌市内で製造された漬物による腸管出血性大腸菌O157食中毒について

○9月10日(月) 開議 午前10時10分  
散会 午前10時23分  
第6委員会室  
委員長 小松 茂(自民)

一 般 議 事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 平成25年度農業関係国費予算概算要求に関する報告聴取の件 [農政部長説明]

○10月4日(木) 開議 午前10時10分

散会 午前10時29分

第6委員会室

委員長 小松 茂(自民)

付託案件の審査

議案第10号

畑地帯総合土地改良事業(担い手支援型)に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第11号

畑地帯総合土地改良事業(担い手支援型(単独営農用水))に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第12号

畑地帯総合土地改良事業(農業体質強化基盤整備促進)に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第13号

水利施設整備事業(基幹水利施設保全型)に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第14号

草地畜産基盤整備事業(草地整備型(道営草地整備))に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第15号

草地畜産基盤整備事業(草地整備型(公共牧場整備))に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第16号

草地畜産基盤整備事業(畜産担い手総合整備型(飼料基盤集積整備))に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第17号

農村災害対策整備事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第18号

基幹農道整備事業(農道保全)に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第19号

農地整備事業(通作条件整備)に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第20号

農道整備特別対策事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件  
(原案可決)

議案第21号  
中山間地域総合整備事業に伴う地方公共団体の  
負担金に関する件 (原案可決)

散会 午後1時30分  
第5委員会室  
委員長 日下 太郎 (民主)

議案第22号  
土地改良調査計画事業に伴う地方公共団体の負  
担金に関する件 (原案可決)

議案第23号  
道営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金  
に関する件 (原案可決)

議案第30号  
財産の取得に関する件 (原案可決)

#### 一般議事

- 付託議案審査の件
- 意見案発議の件 [決定]
- 現地調査実施の件 [決定]
- 農作物の生育状況に関する報告聴取の件  
[農政部長報告]
- 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

#### 質問

- 荒当 聖吾委員 (公明)  
~白菜の需要回復について

### 水産林務委員会

○8月7日(火) 開議 午後1時8分  
散会 午後1時35分  
第5委員会室  
委員長 日下 太郎 (民主)

#### 一般議事

- 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折  
衝実施報告の件 [委員長報告]
- 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
- 委員会協議会の開催の件 [決定]
- 北海道林業事業体登録制度に関する報告聴取  
の件 [水産林務部長・林務局長報告]

#### 質問

- 中司 哲雄委員 (自民)  
~木材の需給の動向について

○9月4日(火) 開議 午後1時7分

#### 一般議事

- 平成23年度海獣類による漁業被害状況等に関  
する報告聴取の件 [水産林務部長]

#### 質問

- 吉田 正人委員 (自民)  
~マダラの出荷制限について  
~水産資源と海獣対策について  
~カニの資源対策について

○9月10日(月) 開議 午前10時12分  
散会 午前10時16分  
第5委員会室  
委員長 日下 太郎 (民主)

#### 一般議事

- 「北海道森づくりフェスタ2012」参加の件  
[決定]
- 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説  
明聴取の件 [水産林務部長説明]

○10月4日(木) 開議 午前10時7分  
散会 午前10時16分  
第5委員会室  
委員長 日下 太郎 (民主)

#### 付託案件の審査

議案第24号  
水産基盤整備事業に伴う地方公共団体の負担金  
に関する件 (原案可決)

議案第25号  
林道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する  
件 (原案可決)

#### 一般議事

- 付託議案審査の件
- 「第36回全国育樹祭」出席の件 [決定]
- 道産水産物の放射性物質モニタリングの実施  
状況に関する報告聴取の件  
[水産林務部長]

- 閉会中における請願継続審査申し出の件

[決定]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件

[決定]

## 建設委員会

- 8月7日(火) 開議 午後1時8分  
散会 午後1時22分  
第4委員会室  
委員長 東 国幹(自民)

### 開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

### 一般議事

1. 道路の整備に関する中央折衝実施報告の件  
[委員長報告]
1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 「北海道高齢者居住安定確保計画」に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]
1. 北海道住宅対策審議会答申及び北海道営住宅条例の改正に関する報告聴取の件  
[住宅局長報告]

- 9月4日(火) 開議 午後1時5分  
散会 午後1時25分  
第4委員会室  
委員長 東 国幹(自民)

### 一般議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 道路事業の評価手法の拡充に関する報告聴取の件 [土木局長報告]

### 質疑

1. 藤沢 澄雄委員(自民)  
~道路事業の評価手法の拡充について(意見)

### 質問

1. 野原 薫委員(自民)  
~建設業の無許可営業事件について

- 9月10日(月) 開議 午前10時10分  
散会 午前10時18分

第4委員会室

委員長 東 国幹(自民)

### 一般議事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長説明]

- 10月4日(木) 開議 午前10時6分  
散会 午前10時14分  
第4委員会室  
委員長 東 国幹(自民)

### 付託案件の審査

#### 議案第26号

街路事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

#### 議案第27号

流域下水道事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

#### 議案第28号

工事請負契約の締結に関する件 (原案可決)

#### 議案第29号

工事請負契約の締結に関する件 (原案可決)

### 一般議事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件  
[決定]

## 文教委員会

- 8月7日(火) 開議 午後1時30分  
散会 午後3時55分  
第9委員会室  
委員長 中村 裕之(自民)

### 一般議事

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. いじめ問題への対応に係る報告聴取の件  
[学校教育局次長報告]

### 質疑

1. 柿木 克弘委員(自民)  
~いじめ問題への対応について

1. 山崎 泉委員 (大地)  
~いじめ問題への対応について

○9月10日 (月) 開議 午前10時18分  
散会 午前11時11分  
第9委員会室  
委員長 中村 裕之 (自民)

#### 質 問

1. 佐藤 禎洋委員 (自民)  
~札幌弁護士会の勧告について  
~武道の必修化について
1. 勝部 賢志委員 (民主)  
~「情報提供制度」に対する札幌弁護士会の勧告について
1. 三津 丈夫委員 (民主)  
~「情報提供制度」に対する札幌弁護士会の勧告について
1. 川畑 悟委員 (自民)  
~道立教育研究所について

#### 一 般 議 事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育次長説明]
1. 平成23年度北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 北海道教育推進計画の改定原案に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 「教職員給与費の適正執行等に関する調査」に係る中間報告に関する報告聴取の件 [総務政策局長報告]
1. 特別支援教育に関する基本方針の改定原案に関する報告聴取の件 [学校教育局次長報告]

○9月4日 (火) 開議 午後1時9分  
散会 午後2時9分  
第9委員会室  
委員長 中村 裕之 (自民)

#### 一 般 議 事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 公立高等学校配置計画 (平成25年度~27年度)に関する報告聴取の件 [新しい高校づくり推進室長説明]
1. 平成25年度公立特別支援学校配置計画に関する報告聴取の件 [学校教育局長説明]
1. 特別支援学校の再編案に関する報告聴取の件 [学校教育局長説明]
1. 平成24年度全国学力・学習状況調査の結果に関する報告聴取の件 [学校教育局長説明]

#### 質 問

1. 山崎 泉委員 (大地)  
~いじめの問題について

○10月4日 (木) 開議 午前10時10分  
散会 午前10時46分  
第9委員会室  
委員長 中村 裕之 (自民)

#### 付託案件の審査

議案第8号  
北海道立学校条例の一部を改正する条例案  
(原案可決)

#### 質 疑

1. 勝部 賢志委員 (民主)  
~平成25年度公立特別支援学校配置計画について
1. 山崎 泉委員 (大地)  
~平成25年度公立特別支援学校配置計画について
1. 佐藤 禎洋委員 (自民)  
~平成24年度全国学力・学習状況調査の結果について

#### 一 般 議 事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 特別支援学校の再編に関する報告聴取の件 [学校教育局次長報告]
1. アイヌ民俗文化財保存・伝承活動事業に係る確認結果に関する報告聴取の件 [生涯学習推進局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件

[決定]

質 疑

1. 山崎 泉委員 (大地)  
~ 特別支援学校の校名について

質 問

1. 川畑 悟委員 (自民)  
~ 高等学校卒業程度認定試験について



## 特別委員会

### 産炭地域振興・エネルギー問題 調査特別委員会

○8月8日(水) 開議 午前10時11分  
散会 午前11時31分  
第8委員会室  
委員長 斉藤 博(民主)

#### その他の議事

1. 中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
1. 幌延深地層研究計画の平成23年度研究成果報告に関する報告聴取の件  
[環境・エネルギー室長報告]
1. 今冬の電力需給に関する報告聴取の件  
[環境・エネルギー室長報告]
1. 福島第一原子力発電所事故に係る各種調査報告書に関する報告聴取の件  
[原子力安全対策担当局長報告]
1. 新たな協定に関する報告聴取の件  
[原子力安全対策担当局長報告]

#### 質疑

1. 高木 宏壽委員(自民)  
~今冬の電力需給について
1. 向井 昭彦委員(民主)  
~新たな協定について
1. 星野 高志委員(民主)  
~新たな協定について

#### 質問

1. 池本 柳次委員(民主)  
~バイオガスの利活用について

○9月5日(水) 開議 午前11時6分  
散会 午前11時52分  
第8委員会室  
委員長 斉藤 博(民主)

#### その他の議事

1. 今夏の電力需給状況(中間報告)に関する報告聴取の件  
[環境・エネルギー室長報告]

#### 質疑

1. 星野 高志委員(民主)  
~今夏の電力需給状況(中間報告)について

#### 質問

1. 笠井 龍司委員(自民)  
~火力発電所の安全性について
1. 村田 憲俊委員(自民)  
~泊発電所の安全対策について

○9月10日(月) 開議 午後1時5分  
散会 午後1時10分  
第8委員会室  
委員長 斉藤 博(民主)

#### その他の議事

1. 今夏の電力需給状況及び今冬の電力需給対策の進捗状況に関する報告聴取の件  
[環境・エネルギー室長報告]

○10月4日(木) 開議 午後1時34分  
散会 午後2時4分  
第8委員会室  
委員長 斉藤 博(民主)

#### その他の議事

1. 第3回北海道地域電力需給連絡会の開催に関する報告聴取の件  
[環境・エネルギー室長報告]
1. 三笠工業団地開発株式会社の開催に関する報告聴取の件  
[環境・エネルギー室長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件  
[決定]

#### 質問

1. 笠井 龍司委員(自民)  
~釧路産炭地振興の振興について

### 北方領土対策特別委員会

○8月8日(水) 開議 午前10時13分  
散会 午前10時28分  
第5委員会室  
委員長 布川 義治(自民)

その他の議事

- 1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
- 1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
- 1. 北方四島交流事業等の実施に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長報告]
- 1. 北方四島訪問団員推薦の件 [決定]
- 1. 平成24年度北方領土返還要求運動強調月間に関する説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]
- 1. 2012北方領土返還要求北海道・東北国民大会出席及び街頭啓発参加の件 [決定]
- 1. 「第7期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」に関する説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]

○9月5日(水) 開議 午前10時10分  
散会 午前10時25分  
第5委員会室  
委員長 布川 義治(自民)

その他の議事

- 1. 2012北方領土返還要求北海道・東北国民大会出席及び街頭啓発参加報告の件 [委員長報告]
- 1. 平成24年度「北方領土青少年等啓発列車」結団式及び出発セレモニー出席報告の件 [委員長報告]
- 1. 随時調査実施の件 [決定]
- 1. 北方四島交流事業等の実施に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長説明]
- 1. 北方四島訪問実施報告の件 [委員長報告]
- 1. 「第7期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画」に関する説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]

質 疑

- 1. 中司 哲雄委員(自民)  
~ 第7期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画推進の体制について

○10月4日(木) 開議 午後1時26分  
散会 午後1時56分  
第5委員会室

委員長 布川 義治(自民)

その他の議事

- 1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
- 1. 北方領土返還要求運動滋賀県民会議との意見交換会への出席の件 [決定]
- 1. 北方四島交流事業等の実施に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長報告]
- 1. 北方四島訪問実施報告の件 [委員長報告]
- 1. 平成24年度北方領土返還要求運動強調月間の実施結果に関する報告聴取の件 [北方領土対策本部長報告]

質 疑

- 1. 松浦 宗信委員(自民)  
~ 北方領土墓参について
- 1. 中司 哲雄委員(自民)  
~ 北方領土返還要求北海道・東北国民大会等について

新幹線・総合交通体系対策特別委員会

○8月8日(水) 開議 午前10時29分  
散会 午前11時37分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美(公明)

開 議 前

- 1. 幹部職員の紹介
- 1. 委員会運営方法の件 [了承]

その他の議事

- 1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折衝実施報告の件 [委員長報告]
- 1. 「北海道新幹線新函館(仮称)・札幌間建設工事起工式」出席の件 [決定]
- 1. 北海道新幹線の現況等に関する報告聴取の件 [総合政策部長・新幹線・交通企画局長報告]
- 1. 新千歳空港の24時間運用に関する報告聴取の件 [新千歳空港周辺対策担当局長報告]
- 1. HACに関する報告聴取の件 [空港港湾局長・新幹線・交通企画局長報告]

質 疑

- 1. 鳥越 良孝委員(大地)

～北海道新幹線の現況等について  
～HACについて

質 問

1. 富原 亮委員 (自民)  
～JR江差線「木古内 - 江差」間について
1. 梶谷 大志委員 (民主)  
～JR江差線「木古内 - 江差」間について

○9月5日 (水) 開議 午前11時7分  
散会 午前11時42分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美 (公明)

その他の議事

1. 「北海道新幹線新函館 (仮称) ・札幌間建設  
工事起工式」出席報告の件  
[委員長報告]
1. 江差線 (木古内・江差間) に関する報告聴取  
の件 [新幹線・交通企画局長報告]
1. 航空路線の動きに関する報告聴取の件  
[空港港湾局長報告]
1. HACに関する報告聴取の件  
[空港港湾局長報告]

質 疑

1. 笹田 浩委員 (民主)  
～江差線 (木古内・江差間) について
1. 鳥越 良孝委員 (大地)  
～HACについて

○9月10日 (月) 開議 午後1時7分  
散会 午後1時50分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美 (公明)

その他の議事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説  
明聴取の件 [建設部長説明]
1. 北海道新幹線並行在来線対策協議会の設立に  
関する報告聴取の件  
[新幹線・交通企画局長報告]

質 疑

1. 中村 裕之委員 (自民)

～北海道新幹線並行在来線対策協議会の設立に  
ついて

1. 梶谷 大志委員 (民主)  
～北海道新幹線並行在来線対策協議会の設立に  
ついて

質 問

1. 富原 亮委員 (自民)  
～JR江差線等の今後について

○10月4日 (木) 開議 午後1時36分  
散会 午後2時36分  
第1委員会室  
委員長 戸田 芳美 (公明)

その他の議事

1. 「青森県議会新幹線・鉄道問題対策特別委員  
会との意見交換会」出席の件 [決定]
1. HACに関する報告聴取の件  
[空港港湾局長報告]

質 疑

1. 富原 亮委員 (自民)  
～HACについて
1. 梶谷 大志委員 (民主)  
～HACについて
1. 鳥越 良孝委員 (大地)  
～HACについて

道州制・地方分権改革等  
推進調査特別委員会

○8月8日 (水) 開議 午前11時48分  
散会 午後零時14分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘 (自民)

その他の議事

1. 道から市町村への事務・権限移譲要望の状況  
に関する報告聴取の件  
[広域連携担当局長報告]

質 疑

1. 吉川 隆雅委員 (自民)  
～道から市町村への事務・権限移譲要望の状況

について

- 9月5日(水) 開議 午前10時7分  
散会 午前10時34分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘(自民)

その他の議事

1. 「広域的な連携を活用した地域づくりの取組  
状況」に関する報告聴取の件  
[広域連携担当局長報告]

質 問

1. 吉田 正人委員(自民)  
～道から市町村への権限移譲について

- 9月10日(月) 開議 午後2時15分  
散会 午後2時25分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘(自民)

その他の議事

1. 全国知事会における義務付け・枠付けの見直し  
に向けた提案に関する報告聴取の件  
[地域主権局長報告]

- 10月4日(木) 開議 午後1時10分  
散会 午後1時19分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘(自民)

その他の議事

1. 全国知事会における義務付け・枠付けの見直し  
に向けた提案に関する報告聴取の件  
[地域主権局長報告]

少子・高齢社会対策特別委員会

- 8月8日(水) 開議 午前10時10分  
散会 午前11時20分  
第7委員会室  
委員長 三井あき子(民主)

その他の議事

1. 地域課題等に関する意見交換会実施の件

[決定]

1. 平成25年度国の施策及び予算に関する中央折  
衝実施報告の件 [委員長報告]  
1. 第二期「北の大地 子ども未来づくり北海道  
計画」の推進状況に関する報告聴取について  
[子ども未来推進局長報告]

質 疑

1. 小林 郁子委員(民主)  
～第二期「北の大地 子ども未来づくり北海道  
計画」の推進状況について  
1. 山崎 泉委員(大地)  
～第二期「北の大地 子ども未来づくり北海道  
計画」の推進状況について  
1. 段坂 繁美委員(民主)  
～第二期「北の大地 子ども未来づくり北海道  
計画」の推進状況について

質 問

1. 堀井 学委員(自民)  
～認定こども園について  
～市民後見人について

- 9月5日(水) 開議 午前10時12分  
散会 午前11時22分  
第7委員会室  
委員長 三井あき子(民主)

その他の議事

1. 「新・北海道保健医療福祉計画」の推進状況  
に関する報告聴取の件  
[保健福祉部次長報告]  
1. 地域主権改革一括法等に伴う社会福祉施設等  
の基準に関する条例案(素案)に対する意見  
等に関する報告聴取の件  
[地域福祉担当局長報告]

質 問

1. 小林 郁子委員(民主)  
～児童虐待等の対策について  
1. 市橋 修治委員(民主)  
～人材育成について  
1. 山崎 泉委員(大地)  
～乳幼児健診未受診者の対応状況調査について

○9月10日(月) 開議 午後1時5分  
散会 午後1時8分  
第7委員会室  
委員長 三井あき子(民主)

その他の議事

1. 平成24年第3回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長説明]

○10月4日(木) 開議 午後1時11分  
散会 午後2時20分  
第7委員会室  
委員長 三井あき子(民主)

その他の議事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]

質 問

1. 市橋 修治委員(民主)  
~高齢者の見守り体制について
1. 山崎 泉委員(大地)  
~保育所の指導監査について

食と観光対策特別委員会

○8月8日(水) 開議 午前11時12分  
散会 午前11時17分  
第10委員会室  
委員長 岩本 剛人(自民)

開 議 前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

その他の議事

1. 北海道有機農業推進計画の見直しに関する報告聴取の件  
[農政部食の安全推進監説明]

○9月5日(水) 開議 午前10時9分  
散会 午前10時34分  
第10委員会室  
委員長 岩本 剛人(自民)

その他の議事

1. 札幌市内で製造された漬物による腸管出血性

大腸菌O157食中毒に関する報告聴取の件  
[農政部食の安全推進局長報告]

質 疑

1. 佐藤 禎洋委員(自民)  
~札幌市内で製造された漬物による腸管出血性大腸菌O157食中毒について
1. 松山 文史委員(民主)  
~札幌市内で製造された漬物による腸管出血性大腸菌O157食中毒について

○9月10日(月) 開議 午後2時7分  
散会 午後2時35分  
第10委員会室  
委員長 岩本 剛人(自民)

その他の議事

1. 「平成23年度北海道観光入込客数調査」の概要に関する報告聴取の件  
[観光局長報告]
1. 国のBSE対策の見直しに関する報告聴取の件  
[農政部食の安全推進監報告]

質 疑

1. 佐藤 禎洋委員(自民)  
~国のBSE対策の見直しについて

質 問

1. 梅尾 要一委員(自民)  
~「苔の洞門ネイチャーセンター」トイレ整備の問題について

○10月4日(木) 開議 午後1時11分  
散会 午後1時14分  
第10委員会室  
委員長 岩本 剛人(自民)

その他の議事

1. 日中間情勢による本道観光への影響調査の実施に関する報告聴取の件  
[国際観光担当局長報告]

## 予算特別委員会

- 9月26日(水) 開議 午後4時57分  
散会 午後5時3分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘(自民)

### 正・副委員長の互選

委員長に柿木克弘委員(自民)、副委員長に勝部賢志委員(民主)を選出。

付託案件に対する審査方法について、2分科会を設置し質疑を行うこととし、第1分科会は、委員15人、所管は総務部、総合政策部、環境生活部、保健福祉部、人事委員会、公安委員会、出納局、監査委員及び企業局、第2分科会は、委員15人、所管は経済部、農政部、水産林務部、建設部及び教育委員会とすること、各分科会に付託する案件は、配付の付託議案一覧のとおりとすること、各分科会における質疑保留事項に対する総括質疑は、本委員会において行うことを決定。

各分科会の委員については、配付の委員名簿のとおり選出。

### ○第1分科会(委員15人)

佐藤 禎洋(自民)	吉川 隆雅(自民)
稲村 久男(民主)	小林 郁子(民主)
安藤 邦夫(公明)	田中 芳憲(自民)
松浦 宗信(自民)	石塚 正寛(自民)
小野寺 秀(自民)	福原 賢孝(民主)
大河 昭彦(加計伊)	斉藤 博(民主)
平出 陽子(民主)	丸岩 公充(自民)
釣部 勲(自民)	

### ○第2分科会(委員15人)

荒当 聖吾(公明)	松山 丈史(民主)
三好 雅(自民)	吉田 祐樹(自民)
高木 宏壽(自民)	梶谷 大志(民主)
佐藤 伸弥(民主)	山崎 泉(大地)
道下 大樹(民主)	勝部 賢志(民主)
小松 茂(自民)	村田 憲俊(自民)
木村 峰行(民主)	布川 義治(自民)
本間 勲(自民)	

各分科会に分科委員長のほか分科副委員長1名を置くことを決定。

付託案件の審査日程について、配付の日程表のとおりとすることを決定。

質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと。発言の順位は本会議の一般質問に準じることを決定。

議席について、配付の議席表のとおりとすることを決定。

本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び各分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することとする。

なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができることを決定。

委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受け行うこと、分科委員の所属変更は、本委員長の承認を受け行うことを決定。

委員外議員の発言の取扱いについて決定。

## 第1分科会

- 9月26日(水) 開議 午後5時5分  
散会 午後5時12分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
田中 芳憲(自民)

### 正・副委員長の互選

分科委員長に田中芳憲委員(自民)、分科副委員長に小林郁子委員(民主)を選出。

付託案件の審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に松浦宗信委員(自民)、稲村久男委員(民主)、安藤邦夫委員(公明)、大河昭彦委員(加計伊)を選出。

- 9月28日(金) 開議 午前10時3分  
散会 午後3時51分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
田中 芳憲(自民)

公安委員会所管に対する質疑に入り、  
吉川 隆雅委員（自民）から、

#### 1 防犯対策について

- ・防犯ボランティア団体の推移と取組の効果
- ・若い世代の防犯ボランティア団体への参加に向けた取組
- ・犯罪情報の共有と防犯ボランティア団体の相互連携に関する要望への対応
- ・街頭活動の強化への取組
- ・これまでの道との連携の状況
- ・侵入犯罪の抑止に向けた取組

等について質疑、意見及び要望があり、生活安全部参事官兼生活安全企画課長及び地域部参事官兼地域企画課長から答弁があった。公安委員会所管に関する質疑を終結。

保健福祉部所管に対する質疑に入り、  
松浦 宗信委員（自民）から、

#### 1 道立病院改革プランについて

- ・江差及び羽幌病院に係る非常勤医師を配置している主な診療科と外来患者数
- ・非常勤医師と常勤医師を配置している診療科との医業収益と費用の比較
- ・非常勤医師を配置している診療科見直しの進め方
- ・江差及び羽幌病院に係る医療経営コンサルタントの指導、助言の内容と改善効果の見通し
- ・苫小牧病院に係る地域との協議の状況
- ・旧釧路病院にかわる、地域での結核医療の確保の方法と現状
- ・今後の地域協議の進め方
- ・原案の取りまとめに向けたスケジュールを含めた進め方

#### 2 医師確保対策について

- ・勤務医アンケート調査の結果に対する所見
- ・卒後臨床研修医アンケート調査の結果に対する所見
- ・調査結果の活用方法
- ・今後の調査の取組に係る所見
- ・道外からの医師確保に向けた取組状況
- ・今後の医師確保の取組に係る決意

等について

小林 郁子委員（民主）から、

#### 1 がん対策について

- ・緩和ケア体制づくりの計画的進め方の方法
- ・がん治療認定医等の配置状況と認定医の必要

性に係る認識

- ・緩和ケア認定看護師等の配置の現状と養成に係る認識

- ・ピアサポーターの養成に係る取組方法

- ・患者団体のネットワークづくりに対する道の取組

- ・がんに関するサポートブックの作成と配付の仕組みづくり

- ・がん治療への支援の取組

- ・がん患者の就労に対する支援の必要性

- ・小児がん拠点病院についての考え方と医療機関との連携

- ・がん教育の推進方策

- ・新たな計画での指標及び指標設定の考え方

#### 2 発達障がい者支援について

- ・発達障がい者数と障がい者数の増加傾向に係る認識

- ・発達障害者支援センターの総対的な支援状況と施設のあり方

- ・乳幼児健診へのスクリーニングなどの導入状況と導入への対応

- ・アセスメントツールの導入への考え方

- ・中核となる拠点病院の整備、地域における医療機関の確保とネットワークの構築に係る取組

- ・発達障がいに係る診療を行う医療機関のない市町村数

- ・ペアレントメンター養成等事業の取組推進に係る現状と今後の考え方

- ・成長段階に応じた支援の手帳等の導入状況と取り組む必要性に係る認識

- ・地域の理解を得るためのハンドブックの作成
- ・災害時の避難所への配慮

- ・総合的な施策の計画的、体系的な実施に係る今後の対応

等について

吉川 隆雅委員（自民）から、

#### 1 たばこ対策について

- ・本道の喫煙率の状況

- ・女性の喫煙率の傾向性と要因

- ・受動喫煙対策及び分煙対策の実施状況

- ・民間施設の分煙対策に係る見解

- ・妊産婦の喫煙の状況

- ・妊産婦の禁煙、受動喫煙対策の取組

- ・今後の妊産婦対策

- ・未成年者の喫煙の実態
- ・未成年者の喫煙に係る実態把握と対策
- ・新たな喫煙率の目標に係る道の受けとめ方と対応
- ・新たな計画におけるたばこ対策の進め方

等について

稲村 久男委員（民主）から、

#### 1 地域医療対策について

- ・医育大学の地域枠入学者を対象とした臨床研修病院への対応
- ・奨学金制度の目的を確実にするための取組への見解
- ・現行の北海道病院事業改革プランにおける費用縮減の取組成果
- ・平成20年度以降の医師確保の取組内容と医師の確保数
- ・病床規模の適正化に係る検討
- ・新たに策定するプランの方向性
- ・地域の状況などに応じた道立病院の経営形態の見直しへの見解
- ・留萌圏域の広域化連携協議会で出された課題への対応
- ・広域化・連携モデル地域における現在の取組状況や課題と今後の取組
- ・地域医療再生計画の継続要請と基金を活用した広域化・連携モデル地域の重点的な支援への考え

等について

福原 賢孝委員（民主）から、

#### 1 地域医療確保対策について

- ・南檜山圏域における患者流出率などの患者動向の状況
- ・自治体病院等広域化・連携構想の南檜山圏域における推進状況
- ・安心できる医療提供体制に向けた決意

等について

安藤 邦夫委員（公明）から、

#### 1 病院事業改革プランについて

- ・現行プランの推進状況の把握と評価及びその手法
- ・点検・評価の結果に対する公表の有無
- ・江差及び羽幌病院に係る広域医療を担うための機能の確保
- ・苫小牧病院の存廃についての地域との協議スケジュール及び進め方の見直し

- ・苫小牧病院の現患者の受け入れなどの対策
- ・網走の向陽ヶ丘病院と北見病院の整備に向けたスケジュール及び財源確保の見通しや収支見込みに対する所見
- ・新たなプランにおける医師確保の具体的な対策

・指定管理者制度における指定管理の受託先の公募方法及び課題

・指定管理が困難な理由

・経営形態の見直し

・新たなプランの策定に向けた具体的な取組及び決意

#### 2 孤立死対策について

・地域での見守り体制の充実に向けた取組

・倶知安町で起きた孤立死の課題及び問題点

・民間事業者との連携に向けたこれまでの検討内容

・連携方策検討会議との協議の結論時期及び地域への反映方法

・地域包括支援センターの役割及び道としての支援

・地域包括支援センターの機能強化に向けた道の取組

・孤立死防止に向けた決意

#### 3 難病者に対する支援について

・障害者自立支援法の改正内容

・障害者総合支援法における難病患者に係る法改正の内容

・障害者総合支援法に基づくサービスの利用促進の取組に対する所見

#### 4 食物アレルギー対策について

・食品衛生法上の具体的な規制内容

・不適切な流通食品などへの対応

・表示の適正化に係る取り組みに対する所見

・「アナフィラキシー」の具体的な内容

・アナフィラキシー・ショックの治療方法と道民への正しい知識の普及と啓発

・相談体制の現状と取組の展開に係る所見

・アレルギー対策全般の充実に向けた取組の展開と所見

等について

平出 陽子委員（民主）から、

#### 1 児童虐待について

・児童虐待相談対応件数の増加状況

・相談対応件数と児童虐待件数との相違に対す



る見解

- ・性的虐待の実態に係る認識
- ・性的虐待は性暴力に含まれるという見解に対する道の所見
- ・性的虐待を受けた児童の人格形成に対する影響
- ・性的虐待加害者の実態に係る認識
- ・性的虐待は性暴力に含まれるという見解に対する道の所見
- ・性的虐待を受けた児童の人格形成に対する影響
- ・性的虐待加害者の実態に係る認識
- ・被害児童支援センターとしての「性暴力被害者支援センター・北海道」への北海道の運営費計上
- ・母子保健マニュアルの内容への性的虐待を含めた父親に対する虐待防止に係る記載や啓発
- ・両性による子育て支援の必要性を含めた母子保健マニュアルの改訂に対する道の所見
- ・人権教育に対する取り組み
- ・性的虐待を含む児童虐待防止に対する決意

等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長、医療政策局長、健康安全局長、福祉局長、子ども未来推進局長、地域医師確保推進室長、道立病院室長、保険衛生担当局長、地域福祉担当局長、医療業務課長、地域医師確保推進室参事、道立病院室参事、地域保健課長、がん対策・健康づくり担当課長、食品衛生課長、地域保健課医療参事、福祉援護課長、生活保護担当課長、介護運営担当課長、障がい者保健福祉課長及び子ども未来推進局参事から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

○10月1日(月) 開議 午後1時3分  
散会 午後4時28分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
田中 芳憲(自民)

環境生活部所管に対する質疑に入り、  
吉川 隆雅委員(自民)から、

- 1 地域温暖化対策の取り組みについて
  - ・「ガイアNEXTプロジェクト」による事業内容
  - ・事業実施による効果と結果
  - ・「ガイアNEXTプロジェクト」実施による他部施策の効果と結果の把握及びプロジェクト全体の成果をとらえる必要性に対する認識

- ・自転車振興に伴う交通安全の推進及びエコ意識向上への取組
  - ・全庁的な取組の必要性に対する認識
  - ・ライフスタイル転換の実現に向けた取組
- 2 節電への取り組みについて
    - ・今夏の省エネ・節電対策の取組内容
    - ・省エネ行動と削減効果の提示に係る周知に対する取組
    - ・冬場の家庭での省エネ・節電促進に向けた今後の取組

等について

佐藤 禎洋委員(自民)から、

- 1 ヒグマ対策について
  - ・札幌市との連携内容
  - ・道民が全道のヒグマ出没情報をみずから入手できる仕組みの必要性に対する見解
  - ・ことしの山の実なり状況とヒグマの出没予測
  - ・山林の変化の変遷への認識及びヒグマの生息環境の実態調査の実施に対する見解
  - ・道と環境省とのヒグマ生息数の推計値に係る乖離に対する認識及び今後の対応
  - ・道民に対する注意喚起・周知への取組
  - ・ヒグマ保護管理に対する道南地域でのこれまでの取組内容及び取組内容の全道へ拡大すべきとの考えに対する認識
- 2 暴力団排除の取り組みについて
  - ・道内市町村及び道内主要都市における条例制定の状況
  - ・条例制定していない市町村の課題及び制定に向けた道の今後の取組
  - ・暴力団排除の推進に向けた今後の取組

等について

小野寺 秀委員(自民)から、

- 1 アイヌ政策について
  - ・道内のある私立大学が発行した奨学金制度説明の文書に対する道の見解
  - ・当該文書の作成者に直接話を聞くこと及び当該大学に指導すべきとの考えに対する道の見解
  - ・当該文書の作成者を「アイヌ政策を考える懇談会」の委員に任命していることに対する認識
  - ・アイヌ住宅改良促進事業における国への報告内容
  - ・「要因別滞納状況調書」の概要

- ・制度を利用しているにもかかわらず返済の意思が欠如している者に対する対応
  - ・これまでの道の市町村への対応
  - ・アイヌ住宅改良促進事業を継続する必要性に対する見解
  - ・小中学生の副読本に係るこれまでの経緯
  - ・新たな副読本作成の経過と今後の対応
  - ・副読本の第三者評価を行う理由と評価委員の選考基準及び評価結果
  - ・財団における委員選考の考え方
  - ・副読本の発行に対し道が主体性を持って強く指導すべきとの考えに対する見解
- 2 日本ユニセフ協会について
- ・協会の発信する情報には募金の使途内容が記載されていないことに対する見解
  - ・寄贈物資などの詳細が不明であるなど広報のあり方に対する見解
  - ・支援物資の特定の企業からの調達に対する認識
  - ・支援活動のレポートにおける不整合に対する道の認識
  - ・協会の積極的な情報公開に係る今後の道の対応

等について

藤沢 澄雄委員（自民）から、

- 1 震災瓦れきの処理について
- ・全国の瓦れきの受入状況
  - ・道内自治体の受け入れの意向状況及び意向調査の手法並びに条件つき受け入れを可とした自治体の有無
  - ・受け入れを検討している自治体の現地視察会への参加数及びその後の道との連携等の進捗状況
  - ・道内自治体で受け入れが進まない要因と課題
  - ・道内自治体の受入可能条件
  - ・官民合わせた道内の漁具・漁網の処理可能施設数
  - ・民間処理事業者からの相談内容と道が仲介に入ることの見解
  - ・瓦れき受け入れに係る安全性及び風評被害の対策に係る道の考え
  - ・漁具・漁網の前処理に係る条件の絶対性
  - ・8月に発出した通知に基づく処理内容と道内自治体の受け入れの状況
  - ・道としての被災地の求めに応じた瓦れき処理

等について

安藤 邦夫委員（公明）から、

- 1 消費者被害の防止について
- ・相談事例及び悪質業者の手口の状況
  - ・悪質業者の把握及び対応
  - ・消費者への情報提供の方法
  - ・被害防止のための消費者に対するこれまでの取組
  - ・効率的・効果的な情報発信に係る所見
- 2 交通安全対策について
- ・ことしの交通死亡事故の特徴と主な原因及び高齢者の死亡事故の状況
  - ・高齢者の死亡事故防止に対するこれまでの対策
  - ・自転車事故防止に向けた関係機関と連携した積極的な取組を展開すべきとの考えに対する所見
  - ・交通死亡事故の防止に向けた今後の対策
  - ・今後の交通安全対策に向けた決意

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長、環境局長兼地球温暖化対策室長、くらし安全局長、アイヌ政策推進室長、廃棄物担当局長、アイヌ政策推進室参事、災害廃棄物担当課長、特定生物担当課長、地球温暖化対策室参事、道民生活課長、交通安全対策担当課長、青少年担当課長、消費者安全課長及び消費問題対策担当課長から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、環境生活部所管に対する質疑を終結。

総合政策部所管に対する質疑に入り、  
吉川 隆雅委員（自民）から、

- 1 水資源の保全に関する条例について
- ・普及啓発の取り組み
  - ・指定地域の土地取引に係る事前届け出制導入の意義
  - ・指定地域内の土地所有者数と当該市町村に不在の所有者数
  - ・地元不在の土地所有者に対する制度の周知方法
  - ・無届け出者の把握と対処方法
  - ・地域指定の考え方と拡大方法
  - ・他府県の条例制定等の状況と道内市町村や他府県との連携強化に対する所見
- 2 地域イノベーションの創出に向けた取り組みについて
- ・「ヘルスイノベーションの展開に関する構想」の実現に向けた具体的な取組

- ・北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区における位置づけ
- ・北大リサーチ&ビジネスパークと道内各地域との取組の連携
- ・積極的な国際展開を図るための取組と今後の取組の進め方

等について

稲村 久男委員（民主）から、

- 1 北海道立総合研究機構について
  - ・2期目に向けた道の支援強化の必要性
  - ・新規採用者数の変遷と退職者を合わせた年度ごとのプロパー職員数の動向
  - ・札幌大におけるプロパー職員の動向及び傾向性の原因分析
  - ・人材確保に係る今後の検討課題
  - ・北海道食産業総合振興機構を中心とした関係機関の一元的・一体的な運営

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長、科学IT振興局長兼研究法人室長、経済調査・土地水担当局長、土地水対策課長、科学技術振興課長及び研究法人室参事から答弁があった。議事進行の都合により散会。

○10月2日（火） 開議 午前10時3分  
散会 午後4時18分  
第1委員会室  
第1分科委員長  
田中 芳憲（自民）

総合政策部所管に対する質疑を続行し、佐藤 禎洋委員（自民）から、

- 1 集落対策について
  - ・集落の現状と将来の受けとめ方
  - ・市町村の認識に対する道の受けとめ方
  - ・基本的な方向性の考え方
  - ・住民などの判断に向けた取組を促す支援
  - ・支援する専門家などの人材確保の進め方
  - ・道の取組体制と今後の展開方向及び取組姿勢
- 2 離島振興について
  - ・「北海道離島振興計画」策定に当たり、道や市町村に求められている具体的な内容と策定の留意点
  - ・各部との連携方策と取組姿勢
  - ・離島交通など本土との格差是正に対する考え方と必要な検討
  - ・道の役割

等について

福原 賢孝委員（民主）から、

- 1 JR江差線について
  - ・木古内 - 江差間の代替交通の確保に向けたスケジュール
  - ・沿線自治体3町の費用負担に対する見解と支援
- 2 北海道開発事業費について
  - ・今年度の事業内容の評価と認識
  - ・来年度要望とした主な事業の増減理由と基本的な考え方
  - ・要望が実現した場合の道負担の増加額と増加率及びその財源内訳である道債と一般財源の増加額と伸び率
  - ・来年度の要望内容と「後半期（H24～H26）における収支対策」との整合性を見解

等について

大河 昭彦委員（加派）から、

- 1 社会資本整備のあり方について
  - ・公共事業の必要性に対する基本的な考え方
  - ・各種公共施設長期計画の一本化へのメリット
  - ・道の長期計画策定の意義と中期的計画の整備の必要性に対する認識
  - ・国が策定する「地方ブロックの社会資本の重点整備方針」の今後のスケジュールと道の対応
  - ・「ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」の問題点の改善や情報提供のあり方
  - ・産業経済政策と連動した社会資本整備
  - ・地域の経済対策としての公共事業の考え方
  - ・社会資本整備全般のコストに係る考え方と社会資本の維持管理に係る財源確保の取組
  - ・防災対策に関連する施設整備の必要性と民間資金の活用による社会資本整備
  - ・道の重点化方針の見直しと国への提案に対する見解

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部長、地域振興監、新幹線・交通企画局長兼新幹線推進室長、政策基盤担当局長、地域活力担当局長、社会資本課長及び地域づくり支援局参事から答弁があった。総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に対する質疑を終結。

総務部所管に対する質疑に入り、委員外議員からの発言の申し出について、委員の通告質疑・質問終了後にこれを許可するこ

とを諮り、異議なく決定。

松浦 宗信委員（自民）から、

#### 1 人事行政の運営状況について

- ・北海道人事行政の運営等の状況の公表趣旨及び内容
- ・平成24年4月1日現在の職員数と職員数適正化計画による現時点までの主な取組内容及び目標達成に向けた今後の取組
- ・障がい者雇用率が減少した要因
- ・法定雇用率の引上げによる障がい者雇用の今後の見通し
- ・障がい者の今後の採用の考え方
- ・任命権者別の懲戒処分者数
- ・知事部局における過去3年間の懲戒処分の分析
- ・不祥事や不適切な事務処理を防止するための今後の取組
- ・職場外研修受講者数の減少要因
- ・今年度の研修計画の改善内容
- ・来年度以降の職員研修の取組方
- ・活力ある道庁組織の構築に向けた見解

#### 2 原発問題について

- ・9月26日のJパワーの説明内容と道の対応
- ・昨日のJパワーの説明内容と道の対応
- ・大間原発の位置づけの明確化と安全性の確保を国に直ちに申し入れることについての道の見解

等について

小林 郁子委員（民主）から、

#### 1 原発政策について

- ・泊原発の安全対策についての道の考え
- ・安全対策がすべて完了後に再稼働の是非を判断すべきとの考えに対する道の考え
- ・再稼働に向けた手順に係る認識及び地元同意の考え方とその範囲
- ・再稼働に係る地元協議の考え
- ・泊3号機におけるプルサーマル計画の廃止についての考え
- ・泊3号機の再稼働によるプルサーマル計画に対する考え
- ・北海道原子力防災計画における避難先の想定30キロメートル圏外の市町村との連携や防災計画との整合性
- ・役場機能の確保
- ・UPZの範囲の見直しに係る考え

- ・安全確認協定の拡大に係る対応
- ・大間原発建設再開における今後の対応
- ・電源開発の地元説明に対する道の対応
- ・原発政策への道民意見聴取

等について

佐藤 禎洋委員（自民）から、

#### 1 出資法人等に対する議会の関与について

- ・地方自治法施行令改正の背景と意義
- ・施行令改正により条例で拡大できることとなった法人数と従前の報告法人数とを合わせた合計法人数
- ・他県の条例制定時期や取組状況
- ・道としての今後の対応

#### 2 道税について

- ・税収が落ち込んだ要因
- ・地方法人特別税の創設経緯
- ・地方法人特別税及び地方法人特別譲与税の導入による影響額
- ・地方消費税充実による地域間の税収偏在解消に対する認識
- ・地方法人課税の見直しに対する認識

等について

福原 賢孝委員（民主）から、

#### 1 行財政運営について

- ・直近の道税の収入状況と来年度の税収見込み
- ・直近の道税の収入状況と来年度の税収見込み
- ・「後半期における収支対策」で示した収支見通しの達成に向けた見解
- ・道債残高の計画的な縮減の達成見込みに対する見解

等について

斉藤 博委員（民主）から、

#### 1 防災と地域のつながりについて

- ・北海道地域防災計画の見直しに当たっての視点及び考え方
- ・道内自治体の防災マップ作成・周知等の取組の把握と道の取組との連携及び津波浸水予測図、地震被害想定などの道民への周知方法
- ・災害時の情報提供・情報伝達の強化についての見解
- ・個人住宅の耐震診断等に係る助成制度内容と周知方法及び活用状況
- ・身近な防災・減災対策の新たな取組に対する道の見解及び「住宅防火アドバイザー」などの相談体制、仕組みの導入に向けた検討

- ・「地域防災マスター」の人数と役割
- ・安全・安心な地域づくりに向けた施策に係る「地域のつながり」と自助・共助・公助との関係
- ・道内の消防団や自主防災組織の活動状況と克服すべき課題などに対する見解
- ・道民が災害対策、防災対策など地域社会にかかわりを持つに当たっての道のリーダーシップと役割

等について

真下 紀子議員（共産）から、

- 1 学校の耐震化等について
  - ・私立学校の全国と比較した状況と非構造部材の耐震化の実態
  - ・耐震対策に関する国の補助制度と他県における県単独支援措置の状況
  - ・道内私立学校の取組が進まない要因と道の見解
  - ・避難所に指定されている私立学校の状況
  - ・今後の取組
- 2 災害対策等について
  - ・洪水ハザードマップ作成に当たっての市町村への支援及び働きかけ
  - ・市町村の避難勧告の判断基準と道内の災害における要援護者に対する避難準備情報の発令状況
  - ・避難対策に係る道の役割と今後の取組
- 3 原子力防災等について
  - ・要援護者を対象とした避難訓練実施の必要性
  - ・国から拡散シミュレーションが示された際のUPZの見直し
  - ・地元4町村と隣接16市町村で差のない安全協定締結に向けた道の見解
  - ・安定ヨウ素剤の予防服用の意義と効果
  - ・道における安定ヨウ素剤の保管状況と緊急被ばく時の服用準備
  - ・安定ヨウ素剤に関する各事故調の実態報告と検証及び指摘事項
  - ・安定ヨウ素剤の服用についての北海道原子力防災計画の課題抽出に係る有識者専門委員会での議論
  - ・議論の内容に係るデータの有無
  - ・安定ヨウ素剤予防服用に対する有識者専門委員の発言の科学的根拠と国の見解
  - ・有識者専門委員会からの報告内容とその指摘

- ・有識者専門委員会の今後のあり方

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長、危機管理監、人事局長、財政局長、法人局長兼大学法人室長、危機対策局長、原子力安全対策担当局長、人事課長、給与服務担当課長、財政課長、資金担当課長、税務課長、学事課長、危機対策課長、消防担当課長、原子力安全対策課長、環境安全担当課長及び原子力安全対策課参事から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に対する質疑を終結。

## 第 2 分 科 会

○9月26日（水） 開議 午後5時5分  
散会 午後5時14分  
第2委員会室  
第2分科委員長  
梶谷 大志（民主）

正・副委員長の互選

分科委員長に梶谷大志委員（民主）、分科副委員長に高木宏壽委員（自民）を選出。

付託案件の審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。

理事に小松茂委員（自民）、松山丈史委員（民主）、荒当聖吾委員（公明）を選出。

○9月28日（金） 開議 午前10時4分  
散会 午後4時22分  
第2委員会室  
第2分科委員長  
梶谷 大志（民主）

建設部所管に対する質疑に入り、

委員外議員からの発言の申し出について、委員の通告質疑・質問終了後にこれを許可することを諮り、異議なく決定。

吉田 祐樹委員（自民）から、

- 1 北海道建設産業支援プランについて
  - ・道内における建設業の現状
  - ・現行の支援プランの検証状況及び四つの改革の取組結果
  - ・現行の支援プランに係るアンケート調査の概

要と結果及び道への要望内容

- ・北海道における建設業の主な課題
- ・次期支援プランに係る今後の取組と推進に当たっての対応の考え方

## 2 今冬の節電対策について

- ・この夏の公物管理上の節電対策の取組とその結果
- ・道路のロードヒーティングや照明の使用電力量
- ・ロードヒーティングの休止状況と休止に当たっての対応
- ・道路照明の状況と部分消灯に当たっての対応
- ・札幌市におけるロードヒーティングの休止予定の状況
- ・この冬のロードヒーティングや道路照明の節電に係る道の取組方針
- ・計画停電時に想定される影響
- ・国への対応を含めた計画停電による影響への対処方法
- ・建設部所管分野における対策

等について

佐藤 伸弥委員（民主）から、

### 1 北極海航路について

- ・道の把握状況
- ・道が把握している情報と検討状況
- ・これまでの取組みに係る見解及び経済効果の見込まれる分野と効果額
- ・オホーツク海沿岸の市町村や国・道・大学など各種研究機関と連携した取組の必要性
- ・関係機関と連携した今後の政策展開に係る見解

### 2 道東地方の空港活性化とLCCの誘致について

- ・道東地域の空港の道外利用客のピーク時と直近の乗客数、路線数の変遷及び提供座席数の状況
- ・乗降客数等の実態に対する道としての分析・評価の内容
- ・空港の利用促進や活性化に向けた具体的な取組と成果
- ・航空会社等へ路線の維持拡大を求めていくことに対する見解
- ・路線の維持確保のための新たなルールづくりに対する見解
- ・道におけるLCCの誘致方針
- ・LCCの誘致推進組織の立ち上げとトップセー

ルスなど誘致活動の強化に対する見解

- ・LCC誘致のためにインセンティブを付与する施策に係る見解

等について

荒当 聖吾委員（公明）から、

### 1 小水力発電について

- ・道管理ダムにおける取り組み及び発電施設の設置状況
- ・道管理の未設置ダムにおける発電施設導入の検討内容
- ・未設置ダムに導入するために必要な施設整備の内容
- ・整備した場合に想定される発電可能電力量及び施設整備費の見込み
- ・電力の買い取り価格などを含めた国の固定価格買い取り制度の内容
- ・売電収入が発生した場合のダム建設に係る現行補助制度の課題
- ・小水力発電施設を導入する際の利水者など共同事業者の負担と課題に対する認識
- ・共同事業者の導入に当たってのメリット
- ・ダム管理者以外の電気事業者が道管理ダムにおいて発電事業を行う場合の課題
- ・企業局との連携についての所見
- ・今後の道の取り組み

等について

山崎 泉委員（大地）から、

### 1 防災対策について

- ・道道における危険箇所の把握と対応状況
- ・緊急輸送道路ネットワークの確保に対する所見
- ・迂回路や代替路の確保に係る見解
- ・災害時における道路利用者への情報提供などのソフト対策の現状
- ・高規格幹線道路のミッシングリンク解消に向けた国への要望に係る見解

### 2 離島航空路線について

- ・国の離島補助制度の現状とその考え方
- ・国における標準損失額の算定方法及び標準損失と実績損失見込みの差額の原因
- ・国の補助制度改善に向けた道の対応の考え方

### 3 HACについて

- ・設立の経緯と目的
- ・出資自治体など地元への対応に係る道の見解

等について

真下 紀子議員（共産）から、

- 1 公共事業における建設労働等について
  - ・元請・下請の労務単価の推移
  - ・下請より元請事業者で低労務費がふえている実態に対する受けとめ及び最低制限価格を引き上げた政策目的達成に向けた調査を強化することに対する見解
  - ・請負人へ改善要請を行った後の確認行為の有無
  - ・建設業の重層的な下請構造を反映した調査対象の見直しについての見解
  - ・2次下請以下の調査対象の基準
  - ・2次下請以下の調査対象の基準の明確化に対する見解
  - ・建設技能労働者の労務単価引き上げに対する道の認識及び対策
  - ・労務単価を引き上げる具体的対策の検討に対する見解
  - ・労務単価が上がるような取り組み
  - ・賃金に着目した総合評価方式への改善及び公契約条例制定に係る検討についての道の認識
  - ・総合評価方式の導入と公契約条例に係る過去と今の答弁に対する部長の認識

等について質疑、意見及び要望があり、建設部長、建設管理局长、空港港湾局长、土木局长、建設業担当局长、空港活性化推進室長、建設政策課長、建設情報課長、建設業担当課長、物流担当課長、空港活性化推進室参事、道路課長及び河川課長から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に対する質疑を終結。

水産林務部所管に対する質疑に入り、

笠井 龍司委員（自民）から、

- 1 捕鯨について
  - ・捕鯨業や鯨の食文化伝承などに係る認識
  - ・捕鯨に対する道内の機運についての見解
  - ・捕鯨の継続に対する所見
- 2 道産木材の利用促進について
  - ・直近の製材工場の出荷量と原木在庫量
  - ・市町村の地域材利用推進方針の策定状況
  - ・公共建築物や民間事業所などへの利用促進の取組状況
  - ・民間企業への利用の働きかけに係る考え方
  - ・市町村の木造住宅への支援策
  - ・リフォーム市場での利用促進に向けた取組の考え方

・今後の道の取組に係る見解

等について

松山 丈史委員（民主）から、

- 1 まきストーブ等について
  - ・まきの生産量等調査の状況
  - ・まきの利用状況と利用が進まない理由及び普及に向けた考え方
  - ・木質バイオマスの普及促進に向けた札幌市との連携及び定期的な意見交換の場の必要性

等について

小松 茂委員（自民）から、

- 1 道有林基本計画について
  - ・現行計画における森林整備事業の実績と評価
  - ・道有林を取り巻く情勢変化に対する認識
  - ・森林資源の多面的な活用の取組
  - ・森林資源の循環利用の取組に係る見解
  - ・森林整備事業量増加及び苗木の確保への対応の考え方
  - ・道有林におけるエゾシカ等の被害状況及び次期計画における対策の考え方
  - ・道有林が果たすべき役割と森林づくりの取組に係る所見

等について

木村 峰行委員（民主）から、

- 1 森林吸収源対策について
  - ・京都議定書の第1約束期間における本道の取組状況
  - ・新たな対策推進上の課題
  - ・道の今後の取組方針
- 2 再生可能エネルギーの取り組みについて
  - ・「北海道新エネルギー・省エネルギー行動計画」及び「森林づくり基本計画」における木質バイオマスのエネルギー利用の位置づけ
  - ・木質バイオマスの利用拡大に向けた関係業界や市町村との連携
  - ・木質バイオマスのエネルギー利用に係る試験研究の取組状況
  - ・木質バイオマス利用状況の全国での位置づけ
  - ・木質バイオマスのエネルギー利用による効果
  - ・利用拡大に向けた今後の取組

等について

荒当 聖吾委員（公明）から、

- 1 水産資源対策について
  - ・本道における海洋気象データの観測体制と観測結果の漁業への活用状況

梶谷 大志 (民主)

- ・ホッケの資源減少の要因と資源回復に向けた取組に係る所見
  - ・アキサケの資源回復に向けた具体的な取組に対する見解
- 2 森林の公的整備などについて
- ・伐採跡地の現状と適切な施業の確保に向けた対応
  - ・道内市町村における公有林化の実績
  - ・国の公有林化に係る支援措置の内容と道の認識
  - ・公的な関与による森林整備の内容
  - ・地域が連携した森林整備の取組の推進状況
  - ・今後の森林整備と適切な管理の取組に係る所見

等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長、水産局長、林務局長、森林環境局長、森林計画担当局長、研究普及担当課長、漁業管理課長、国際漁業担当課長、林業木材課長、木材産業担当課長、森林計画課長及び道有林課長から答弁があって、水産林務部所管に対する質疑を終結。

農政部所管に対する質疑に入り、  
笠井 龍司委員 (自民) から、

- 1 馬鈴薯の病害虫対策について
- ・ジャガイモシストセンチュウの病害の実態とバレイショ生産への具体的な影響
  - ・国や道のシスト抵抗性品種の開発状況とバレイショ作付面積に対する導入割合及び抵抗性が人体に与える影響の有無
  - ・抵抗性品種に対する小売店の取り扱い状況と受けとめ方及びデンプン工場や実需の評価内容
  - ・「男爵芋」とシスト抵抗性品種の価格の相違と産地側の受けとめ方
  - ・種子バレイショ作付面積におけるシストに汚染される圃場の傾向
  - ・シスト抵抗性品種導入に向けた課題と諸課題への対応に係る部長の決意

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長、生産技術担当局長、農産振興課長及び技術普及課長から答弁があって、議事進行の都合により散会。

○10月1日 (月) 開議 午後1時3分  
散会 午後4時47分  
第2委員会室  
第2分科委員長

農政部所管に対する質疑を続行し、  
木村 峰行委員 (民主) から、

- 1 再生可能エネルギーの取組について
- ・道内における家畜排せつ物の発生量及び利活用の状況
  - ・バイオガスプラントの設置状況と発電設備を有する施設の整備状況
  - ・バイオガスプラントの普及・推進上の課題に対する認識
  - ・バイオガス発電の普及に向けた今後の取組
  - ・土地改良区が管理する農業水利施設の状況
  - ・農業水利施設における小水力発電の導入状況と導入促進に向けた今後の取組

等について

山崎 泉委員 (大地) から、

- 1 離農牛舎における生石灰の点検状況について
- ・保管状況の点検結果
- 2 馬産振興について
- ・道内での馬の飼養・生産状況
  - ・馬産に対する支援対策
  - ・今後の馬産振興の取組
  - ・ばんえい競馬の位置づけに対する認識
  - ・ばんえい競馬に対する地方競馬全国協会や道の支援内容
  - ・新たな道の協力についての所見
- 3 食料備蓄基地構想の推進について
- ・北海道食料備蓄基地構想における北海道の役割と構想推進に向けた取組状況
  - ・構想実現に向けた具体的な取組

等について質疑、意見及び要望があり、農政部長、食の安全推進局長、農村振興局長、政策調整担当課長、農業環境担当課長、環境飼料担当課長、家畜衛生担当課長及び技術管理担当課長から答弁があって、農政部所管に対する質疑を終結。

経済部所管に対する質疑に入り、  
高木 宏壽委員 (自民) から、

- 1 海外との経済交流について
- ・平成21年から23年における食品輸出額の実績
  - ・輸出増大に向けた海外との経済交流推進方策における具体的取組とその成果及び課題
  - ・推進方策による取組の課題と検証手順及び改善点を次期計画に反映させることに対する見解



- ・国際ビジネスセンターに集約された情報の道内企業への提供体制に対する現状認識
  - ・道産食品の輸出拡大の取組推進に当たっての庁内連携の枠組み及びその取組の進捗状況
  - ・道庁内各部横断的な連携体制づくりの取組に対する決意
  - ・今回の中国の経済回復、経済面での揺さぶりに対する認識
  - ・反日デモなどによる道内企業の被害状況及び工場稼働への影響の有無
  - ・道内における一連の事態の影響
  - ・道の経済交流における中国の位置づけ
  - ・今年度における中国を除く東アジア地域との経済交流の取組状況
  - ・各国の不安定要素の把握に係る取組状況
  - ・それぞれのマーケットが持つリスクを含めた推進方策策定に係る見解
  - ・海外拠点設置の検討上のポイントに対する所見
  - ・中国重視の戦略の変更の必要性
  - ・中国のカントリーリスクを考慮した幅広い視点での推進方策策定の必要性に係る見解
- 2 エネルギー政策について
- ・夏の電力需給見通しと実態が異なった理由
  - ・冬の電力需給見通しへの道の対応の考え方
  - ・冬の電力需給見通しに係る専門家の調査及び道の対策に係る見解
  - ・ことしの火力発電の計画外運転停止や出力抑制状況
  - ・計画外運転停止や出力抑制の理由及び設備の老朽化との関係
  - ・火力発電の運転停止などへの対応状況
  - ・火力発電最大ユニットが停止した場合に想定される事態
  - ・火力発電のフル稼働状態を維持するためのコスト増の程度
  - ・北電の電気料金引き上げへの対応
  - ・5%あるいは10%の電気料金引き上げによる道民生活及び経済活動への影響
  - ・原発ゼロを想定した場合の一般家庭の電気料金の見込み及び企業の負担状況
  - ・国の固定価格買い取り制度に基づく設備認定を受けた道内の設備容量
  - ・国の固定価格買い取り制度に基づく認定を受けた太陽光や風力の発電量

- ・蓄電技術や電力の大きなかめとなる系統連系の現状と開発や整備の見通し
- ・買い取り価格及び系統連系整備に要する経費の電力料金への反映の見通し
- ・再生可能エネルギー導入に係る道の方針
- ・電力需給連絡会の拡充などに係る道の具体的な取組
- ・電力の最大需要地である札幌市の節電対策に対する考え方
- ・道における冬の節電対策の取組
- ・冬の節電目標の早急な提示についての考え
- ・この冬に計画停電となった場合の影響及びその規定する対応方法
- ・道全体の停電対策推進に対する見解
- ・安定的な電力供給に向けた企業局との連携強化に係る見解
- ・本道における安定的な電力確保に向けた議論の必要性

等について

佐藤 伸弥委員（民主）から、

1 エネルギーについて

- ・今夏の電力需供給の取組に対する受けとめ
- ・道民からの要望と冬季の取組への反映方法
- ・9月の道庁における節電の取組状況と冬に向けての取組に係る所見
- ・冬季の家庭での節電効果に対する道の受けとめと道民への節電浸透に向けた取組
- ・家庭の節電浸透に向けた取組と具体的な方策
- ・電気料金改定の見通しと対策に係る所見
- ・電気料金改定による経済的損失の見込みと原発が再稼働されない中での料金改定に対する道民感情についての受けとめ
- ・冬の節電に対する各分野の団体からの声に対する受けとめと対策に係る所見
- ・停電を想定した対策の必要性
- ・この冬における北本連系統線の役割についての認識と道外電力事情及び本州からの電力融通の見通しと取組
- ・今冬の電力受給の見通しと道の取組
- ・中長期的なエネルギー需要の低減に向けた取組と道有施設における積極的な取組に対する所見
- ・ロードマップを示すなど道有施設の具体的な取組の考え方
- ・再生可能エネルギー導入に向けた短期・中期・

長期別の現実的な考え方を示すことについての所見

- ・再生可能エネルギー導入によるエネルギー構成上の影響と安定的供給力としての認識
- ・道の行動計画における目標数値設定に係る所見

等について

吉田 祐樹委員（自民）から、

- 1 北海道観光のくにづくり行動計画について
  - ・最新の数値の状況と目標達成の見通し
  - ・前年度と当該年度の施策が観光入り込み客数に与えた効果
  - ・外国人観光客誘致に向けた取組
  - ・観光消費額の増加要因と調査結果を踏まえた今後の取組
  - ・体験型観光を目的とする道外客の増加要因と道の施策による効果に対する受けとめ
  - ・道外観光客の食事やサービスの満足度に係る調査結果に対する受けとめ
  - ・食事やサービスの満足度向上に向けた今後の取組
  - ・計画における施策全体の進行管理方法
  - ・計画に位置づけられた各部事業と観光振興との関連性
  - ・整備を必要とする案内標識に対する取組状況と今後の対応の考え方及び不適切な道路標識や不体裁な案内板に対する受けとめ
  - ・観光振興関連事業の評価に対する受けとめ
  - ・次期計画策定に向けた今後の取組と対応の考え方
- 2 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区について
  - ・これまでの取組状況と今後の予定
  - ・「食品の機能性表示制度の見直し」の提案内容と国との協議状況及び本道の食産業振興に与える影響
  - ・国との協議状況に対する受けとめ及び今後の対応状況に係る見解

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長、観光振興監、食産業振興監、経済部次長、観光局長、国際経済室長、環境・エネルギー室長、食関連産業室参事、観光局参事、国際経済室参事及び環境エネルギー室参事から答弁があって、議事進行の都合により散会。

○10月2日（火） 開議 午前10時4分  
散会 午後5時21分

第2委員会室  
第2分科委員長  
梶谷 大志（民主）

経済部所管に対する質疑を続行し、  
勝部 賢志委員（民主）から、

- 1 再生可能エネルギーについて
  - ・道内における地熱エネルギーの開発計画、事業化の動向
  - ・地熱エネルギーの開発に対する規制及び行政手続緩和の手立てと見通し
  - ・地熱発電開発計画に係る賛否の割れている地域に対する道のスタンス
  - ・地熱エネルギー開発計画のトラブルに対する道の対応の考え方
  - ・地熱発電以外の地熱エネルギー利活用に係る道内の現状と課題
  - ・地熱エネルギーの利活用計画に対する支援についての見解
  - ・道が海洋エネルギーの開発導入に積極的に取り組んでこなかった経過及び顛末
  - ・道が把握している洋上風力発電開発計画等の現状
  - ・洋上の風力エネルギー利活用の積極的な検討に係る見解
  - ・積極的に海洋エネルギーを取り入れようとしている他県の動向に対する道の見解
  - ・「海洋再生可能エネルギー開発促進に向けた基礎調査」の取りまとめ時期及び結果を踏まえた今後の展開の考え方
  - ・国の海洋エネルギー開発促進に向けた実証実験場誘致の決意
  - ・海洋エネルギー開発促進に対する道の基本姿勢
- 2 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区について
  - ・指定を受けた3地域における特徴的な取組状況
  - ・各地域における特区制度の優遇措置などの活用状況
  - ・フード特区機構の役割
  - ・江別モデルの取組に係る関係機関と連携した国への働きかけの考え
  - ・特区指定後の取組の評価と目標数値の達成状況

・道独自の予算措置に係る見解

等について

山崎 泉委員（大地）から、

#### 1 エネルギー問題について

- ・新エネルギー導入目標の達成状況及びエネルギー種別の状況
- ・行動計画の目標設定に必要な事項
- ・国の具体的な動向
- ・インフラ整備に係る国への働きかけの内容
- ・道が主体的に目標値を設定する考えの有無
- ・道有施設への太陽光発電とペレットストーブの導入状況
- ・道有施設への新エネ導入の取組
- ・道有施設への太陽光や木質ペレット以外の導入状況
- ・道内の家庭への太陽光発電及びペレットストーブの普及状況及び普及促進に向けた取組
- ・道の低公害車導入状況
- ・公共交通機関や公用車におけるバイオディーゼル及びバイオエタノールの利用状況
- ・家庭への普及に向けた供給拠点などインフラ整備に対する取組
- ・エネルギーの地産地消事業の取組
- ・エネルギーの地産地消の普及促進に向けた考え方
- ・道内企業のメガソーラー参入に対する補助や融資の状況
- ・新エネルギー導入に向けた道内企業育成のための取組
- ・夏場の節電に係る家庭向けの取組状況
- ・冬場の節電に係る家庭での取組

等について質疑、意見及び要望があり、経済部長、食産業振興監、経済部次長、食関連産業室長、環境エネルギー室長、食関連産業室参事及び環境エネルギー室参事から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に対する質疑を終結。

教育委員会所管に対する質疑に入り、  
三好 雅委員（自民）から、

#### 1 いじめ問題について

- ・保護者向け資料作成及び学校や市町村教委に対する指導の取組状況
- ・アンケートの実施方法やその後の対応への工夫に係る見解
- ・保護者との連携を図るため改善すべき点への

対応方法

・コンビニや大型量販店、商店街など地域との連携方法

・「どさんこ 子ども全道サミット」の内容と参加人数及び開催方法改善の考え

#### 2 学校施設の長寿命化について

- ・道立学校の改築に係る考え方
- ・学校の大規模修繕年数の目安
- ・築後20年以上経過した学校数
- ・計画的整備の取り組みに係る見解
- ・小中学校の長寿命化に対する取組

#### 3 学校のBCPについて

- ・本年6月に発表した太平洋沿岸の津波浸水予測により影響を受ける学校及び幼稚園数
- ・道立学校を含め影響を受ける学校での避難計画の作成状況
- ・業務継続計画策定に向けた市町村の学校への指導に係る見解

#### 4 職員団体について

- ・北教組の定期大会議案書に係る不適切な内容の精査結果と具体的な問題点
- ・不適切箇所訂正の申し入れへの北教組の対応に対する受けとめ
- ・北教組に対する抗議と明確な訂正要求に係る見解

等について

松山 文史委員（民主）から、

#### 1 学校防災について

- ・防災訓練計画への道教委からの指針の有無及びPTA等との合同訓練の実施例
- ・地域の緊急避難所に指定されている学校数及び割合
- ・緊急避難所としての機能の現状及び改善の見通し
- ・簡単な防災手引きの作成状況
- ・東日本大震災を踏まえた「学校における危機管理の手引き」改定に係る見解

#### 2 校則について

- ・法的性質
- ・規定の手續及び道教委による各校の校則の把握状況
- ・制定及び改定時におけるPTAなどの関与に係る見解

#### 3 学力向上について

- ・学力が向上しなければならない根本的な目的

- ・学力テストの全国平均以上が最低限必要な学力であることを保障するという考え方の理由
- ・個人の能力を伸ばす教育に係る具体的取組
- ・基礎的学力定着に向けた学校外での学習の必要性
- ・長期休業期間を設定した始期及び理由
- ・1年を通じた全体的な学力向上のための夏休み期間延長に対する見解
- ・応用的学習における方法論も含めた所見
- ・小学校における専科教員配置に係る考え方
- ・読書を薦める根本的な目的
- ・読書とNIEとの一体的推進の考え方
- ・学校図書館の整備や学校司書の配置及び新聞を活用した授業の充実に係る見解

#### 4 いじめの問題について

- ・いじめの定義に係る見解及びいじめを判断する現場の混乱に対する見解
- ・アンケート調査によるいじめの認知件数
- ・アンケート項目改善への取組
- ・いじめの端緒の早期発見に向けた対応方針
- ・法的措置を含めた厳正な対処の考え方
- ・外国でのいじめ対策に係る見解
- ・民間組織との連携を含めたいじめ根絶への新たな対策の考え方
- ・いじめ防止・根絶に向けた具体的な取組に係る決意

等について

笠井 龍司委員（自民）から、

#### 1 特別支援教育について

- ・道内の幼稚園や学校に配置されているコーディネーターの指名状況及びその認識
- ・コーディネーターの特別支援学校教諭免許状所有者への指名や研修受講状況
- ・コーディネーターに指名されている特別支援学級担当者の免許状所有状況及びその取得に向けた支援に係る見解
- ・コーディネーターの専門性向上のための取組
- ・災害時における児童生徒が安全に避難できる施設の整備状況
- ・釧根圏に設置する高等支援学校における施設規模と間口増への対応
- ・特別支援学校再編後の校舎等の活用
- ・補正予算を計上した特別支援学校2校の教室転用状況と狭隘化の改善状況及び他校で同様の状況にある学校数と教室転用状況

- ・狭隘化の状況に対する道教委の認識
- ・札幌及び釧路の養護学校における狭隘化解消のためのプランの内容
- ・適切な教育環境確保に向けた取組に係る見解等について

道下 大樹委員（民主）から、

#### 1 いじめ問題について

- ・いじめに対する調査項目の具体的な内容
- ・北海道教育委員会での議論内容
- ・ネットいじめへの認識
- ・ネットいじめに対する調査や監視方法及び未然防止のため講じた対策
- ・道教委が把握している過去3年分のネットいじめの件数と内容
- ・不適切な書き込みの状況
- ・今後の取り組み及びネットいじめから子どもを守るための決意
- ・ネットいじめに対する教育長の決意

#### 2 情報提供制度について

- ・札幌弁護士会からの廃止勧告に対する教育長の見解
- ・札幌弁護士会に対しみずからの考えの表明の有無及び内容
- ・顧問弁護士への相談の有無
- ・勧告に対する北海道教育委員会の対応状況
- ・教育委員の選考方法
- ・札幌弁護士会所属の教育委員からの廃止勧告に対する発言の有無
- ・廃止勧告を受けた通報制度に対し教育委員会で論議すべきとの考えに対する見解と今後の対応

#### 3 特別支援教育について

- ・「特別支援学校高等部入学者選考在り方検討会議」でのこれまでの経過
- ・入学者選考会議を非公開にした理由
- ・検討会議委員の中に障がい児の保護者等の関係者を入れなかった理由
- ・普通高校の空き教室を利用し特別支援学校の分校・分教室を拡充すべきとの考えに対する見解
- ・余市養護学校寄宿舎の狭隘化に対する見解と今後の取組
- ・小樽養護学校廃止後の校舎や寄宿舎の利活用策及び養護学校としての利活用の検討

#### 4 教職員給与費実態調査について

- ・道教委職員の聞き取り調査に要した時間とその時間分の給与及び調査を受けた教職員等からの意見
- ・機械警備の記録による職員全員の正確な出勤時刻把握の是非
- ・休暇等処理簿の保管期間が1年である状況における本人の事実確認
- ・小中学校の服務監督権者でない道教委が直接調査を行うことが地方自治法や地教行法に違反しているという指摘に対する見解
- ・都市教育長会からの緊急要望書の内容に対する認識とこれを踏まえた対応

#### 5 団体会計について

- ・校長会等の活動経費に係る課題への対処状況
- ・保護者負担を一層軽減するためのPTA会費の減額に係る見解

等について

荒当 聖吾委員（公明）から、

#### 1 いじめ対策について

- ・具体的な解消策
- ・加害者側生徒への指導に対する所見
- ・電話相談窓口の稼働状況
- ・電話相談員の対応力向上のための取組
- ・命を大切にす指導の具体的な取組

#### 2 脱法ドラッグなどについて

- ・本道の中高生が過去5年間に薬物乱用で検挙された件数
- ・薬物乱用防止に向けた取組

#### 3 高校教育などについて

- ・入学者選抜における学校裁量問題導入の目的及び導入初年度と今年度の学校裁量問題の平均点の状況
- ・難易度に対する学校からの意見及び改善の取組状況
- ・いわゆる標準問題を選択した学校の平成20年度と24年度の国語・数学・英語の平均点の結果
- ・入試問題全体を通しての改善の必要性
- ・消費者教育推進法に対する教育長の見解
- ・消費者教育を早い段階で積極的に指導すべきとの考えに対する見解
- ・教員の指導力向上への取組
- ・消費生活や経済活動の実践的能力育成に向けた教材開発の取組
- ・見学旅行の目的

- ・見学旅行中に行われる自主研修の目的及び実施状況
- ・旅行斡旋業者選定に当たっての手順
- ・学校の実情をよく理解した業者選定の考え方
- ・義務教育段階における学習内容の学び直しのための高等学校での教育課程の編成状況
- ・定時制高校における具体的な教育課程の編成内容及び実務代替の実施状況と定時制教育充実のため就労経験を単位認定することに対する見解

#### 4 教職員研修について

- ・再生可能エネルギー導入促進のための研修機会の確保に係る見解

等について

鳥越 良孝委員（大地）から、

#### 1 高校配置計画について

- ・留辺蘂高校の総合学科設置の考え方及びこれまでの取組
- ・総合学科である留辺蘂高校の学級減の考え方
- ・留辺蘂高校の魅力づくりや総合学科維持のための対応
- ・留辺蘂高校維持に向けた対応
- ・常呂高校への支援に対する考え方
- ・カーリング学科新設に係る教育長の所見
- ・計画策定に当たっての見解

等について質疑、意見及び要望があり、教育長、総務政策局長、学校教育局長、生涯学習推進局長、新しい高校づくり推進室長、学校教育局次長、総務課長、施設課長、教育政策課長、服務担当課長、高校教育課長、義務教育課長、特別支援教育課長、健康・体育課長、学校教育局参事、生涯学習課長、教育職員局参事及び新しい高校づくり推進室参事から答弁があって、教育委員会所管に対する質疑を終結。

## 予算特別委員会

○10月3日（水） 開議 午前10時5分  
散会 午後5時17分  
第1委員会室  
委員長 柿木 克弘（自民）

各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

各分科会において保留された事項について、

知事に対する総括質疑に入り、

委員外議員からの発言の申し出について、委員の通告質疑・質問終了後にこれを許可することを諮り、異議なく決定。

高木 宏壽委員（自民）から、

1 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区について

- ・「食品の機能性表示制度の見直し」の提案に係る実現の見通し及び今後の対応
- ・新たな食品機能性表示制度の創設に向けた今後の仕組みづくりに対する所見

2 道立病院改革プランについて

- ・道立病院の将来のあるべき姿に対する見解
- ・「存廃について地域と協議を進める」とした道立苫小牧病院に係る今後の具体的な協議の進め方
- ・道立病院経営の改善状況に対する所見
- ・道立病院における医師確保対策に対する認識

3 原発問題について

- ・エネルギー政策における大間原発の位置付けの明確化及び原発の安全性の確保を国に直ちに申し入れることに対する見解

4 エネルギー政策について

- ・電力需給を巡る議論に対する受け止め
- ・今冬における電力の需給見通しや需給対策に係る国及び北電への働きかけに対する見解
- ・冬に向けた省エネ・節電キャンペーンの展開に対する所見
- ・電力需給連絡会における分野ごとの対策の取組に対する見解
- ・大規模停電が広範囲で起こった場合の対応
- ・停電対策組織の整備に対する所見
- ・安定的な電力確保に向けた議論の進め方に対する所見

等について

佐藤 伸弥委員（民主）から、

1 道東地方の空港活性化とLCCの誘致について

- ・LCCの積極的な誘致に向けた取組に対する見解

2 エネルギーについて

- ・今冬の家庭における消費電力の削減率の見込みや節電の浸透に対する見解
- ・今冬の節電対策に係る分野ごとの今後の取組
- ・停電対策に係る体制に対する所見
- ・道有施設におけるエネルギーダイエットの取

組に対する見解

- ・期待が高まっている地熱発電に対する認識
- ・地熱発電への積極的な対応に対する見解
- ・海洋再生可能エネルギーに係る国の実験場の設置に対する考え方や今後の取組
- ・再生可能エネルギーの目標の明確化や普及に向けたエネルギーモデル、ビジネスモデルの確立等に対する見解

等について

福原 賢孝委員（民主）から、

1 原発政策について

- ・泊原発の再稼働に向けた手順に対する認識
- ・再稼働に係る地元協議及び同意が必要な場合における地元の範囲に対する考え方
- ・大間原発の建設に係る今後の対応及び電源開発からの情報提供の考え方

2 北海道開発事業費について

- ・「後半期における収支対策」の方針、ルールと整合していない国費予算要望に対する認識
- ・道の負担能力を超えた国費予算要望に対する認識

3 行財政運営について

- ・収支対策で示している「収支見込み」の実現に向けた取組に対する認識

4 地域医療対策について

- ・北海道病院事業改革プランの策定に対する見解
- ・地域枠学生に対する地域医療の重要性や地域勤務についての働きかけに対する見解

5 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区について

- ・フード特区のこれまでの取組状況に対する認識
- ・フード特区の取組の加速化や効果の全道への波及に向けた今後の取組

等について

安藤 邦夫委員（公明）から、

1 病院事業改革プランについて

- ・道立病院における再編整備や経営改善のために策定された計画の成果に対する評価
- ・新たな病院事業改革プランの策定に至ったことに対する所見
- ・地域医療の確保に向けた取組に対する所見
- ・専門医資格取得に向けた機能の充実にかかわる医育大学の了解に対する所見

- ・医師確保に向けた札医大などへの協力要請に対する所見
- ・道立苫小牧病院存廃の地元協議における要望内容や要望に対する対応
- ・地元での受け入れに必要な体制や施設整備などを提示した上での存廃の方向性の決定に対する所見
- ・道立病院の今後のあり方に対する所見

等について

真下 紀子議員（共産）から、

- 1 公共事業における建設労働等について
  - ・最低制限価格引き上げの不十分な効果に対する受け止め
  - ・重層的下請けや労賃の波及効果を高めるための実効ある対策に対する所見
- 2 原子力防災等について
  - ・安定ヨウ素剤の予防効果と配布、服用に対する見解
  - ・道の有識者専門委員会における安定ヨウ素剤の不要議論に対する所見
  - ・安定ヨウ素剤の服用指示の適時な判断や服用の取扱方法などの原子力防災計画への反映に対する所見

等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があって、総括質疑を終結。

付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことを決定。

福原賢孝委員（民主）から、本日の予算特別委員会における発言について発言取り消しの申し出があり、申し出のとおり許可することに決定。

理事会において付託議案に対する意見調整の結果報告の後、原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。

田中芳憲委員（自民）から、配付の附帯意見を委員長報告に挿入されたい旨の動議があり、これを諮って動議成立。本動議を直ちに議題とし、動議のとおり決することを諮り、異議なく決定。

付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することを決定。

委員長から、付託案件に対する審査の終了に当たり、あいさつがあって閉会。

## 附 帯 意 見

1. 道内の原子力発電が停止している中、冬期に電力需要のピークを迎える本道において、電力不足に対する経済界や道民の不安が大きく広がっている。

道は、節電や停電による道民生活や産業経済活動への影響を十分把握した上で、関係機関と連携を図り、全庁挙げて万全な対策に取り組むとともに、本道における電力の安定供給に向けた検討を速やかに進めるべきである。

1. 北海道は自然エネルギーの宝庫であり、省エネ、新エネの取り組みを積極的に推進するため、道は、北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画における目標数値を早急に示し、取り組むべきである。

1. 新たな北海道病院事業改革プランの策定に当たっては、道立病院が果たすべき機能や役割を踏まえ、地域医療の安定的、継続的な確保を図るとともに、多額の累積赤字を抱えている現状から、道内の医育大学と連携した医師確保対策や診療体制の充実強化を初め、医薬材料費等の経費の縮減など、今後の経営改善が確実に図られる収支計画とし、より一層、実効性を高めたプランとすべきである。

1. 全国各地で、いじめを苦に自殺したとされる、極めて痛ましく、かつ深刻な問題が後を絶たない。

いじめ問題は極めて重要な課題であり、その重大性を、すべての教職員はもとより、教育関係者が認識するとともに、道教委は、実態の的確な把握及び問題解決に向けて一致協力した体制を確立し、学校、家庭や地域、関係機関と密接な連携協力のもと、いじめの根絶に向けて最大限の取り組みを行うべきである。

資	料
---	---

第3回定例会において議決を経た条例の公布調

件 名	議決年月日	公布年月日	公布番号
北海道グリーンニューディール基金条例の一部を改正する条例	H24.10.5	H24.10.16	北海道条例第83号
北海道病院事業条例の一部を改正する条例	H24.10.5	H24.10.16	北海道条例第84号
北海道国民健康保険調整交付金の交付に関する条例の一部を改正する条例	H24.10.5	H24.10.16	北海道条例第85号
北海道公営企業条例の一部を改正する条例	H24.10.5	H24.10.16	北海道条例第86号
北海道立学校条例の一部を改正する条例	H24.10.5	H24.10.16	北海道条例第87号



## 7月の出来事

- |    |   |     |   |
|----|---|-----|---|
| 1日 | 関西電力は、大間原発3号機の再稼働に向け原子炉を起動した。東京電力福島第一原発事故後、定期検査で停止した原発の初の運転再開となった。  |     |   |
| 1日 | 太陽光や風力などの再生可能エネルギーでつくった電気を販売者に有利な価格で買い取るよう電力会社に義務付ける「固定価格買い取り制度」が始まった。  | 11日 | 消費増税関連法案の衆院採決で反対し、除籍（除名）された小沢一郎元代表らは、新党設立総会を開き、党名を「国民の生活が第一」に決定した。  |
| 2日 | 米海兵隊は、米軍普天間飛行場に配備予定の垂直離着陸輸送機MV22オスプレイを積載した輸送船が米本土を出港したと発表。岩国市長や沖縄県知事は、オスプレイの搬入や配備を拒否する姿勢を示した。                     | 13日 | 道は、北海道エアシステム（HAC）の再建策を協議した道の経営検討委員会で議事録を作成していなかった問題を受け、庁内で開く会議に関し、政策を決定または了解する会議で議事録作成を義務づける新たな基準を策定した。             |
| 3日 | 日本航空が出資する格安航空会社（LCC）ジェットスター・ジャパンが、新千歳 - 成田線に就航した。国内の本格的なLCCは、3月に新千歳 - 関西線に就航したピーチ・アビエーションに次いで2社目。                 | 24日 | 最高裁は、女性4人を監禁し、心的外傷後ストレス障害（PTSD）を負わせたとして、監禁致傷などの罪に問われた男の上告を棄却する決定をし、「PTSDも障害に当たる」との初判断を示した。                          |
| 3日 | ロシアのメドведеフ首相が、北方領土の国後島を訪問した。首相の北方領土入りは、大統領在任中の2010年11月、旧ソ連・ロシアの国家元首として初めて国後島を訪れて以来2回目。日本政府は、駐日ロシア大使を外務省に呼んで抗議した。 | 25日 | 中央最低賃金審議会は、2012年度の地域別最低賃金（時給）の目安について、全国平均で7円引き上げて744円とすることを決めた。最低賃金による所得が生活保護費の水準を30円下回る「逆転」現象が起きている道内は、10～15円の引上げ。 |
| 5日 | 国会が設置した事故調査委員会は、東京電力福島第一原発事故が「事故は自然災害ではなく、明らかに人災だった」との報告書をまとめた。   | 26日 | 道内のエゾシカ生息数が、道の2011年度末時点の推計で64万頭となり、全道的な推計を始めた2000年度以降初めて減少に転じた。   |
| 5日 | 米リーグ、レンジャーズのダルビッシュ有投手が第83回オールスター戦の出場選手に初選出された。日本選手が選ばれるのは2年ぶりで9人目。  | 28日 | 第30回夏季オリンピック・ロンドン大会は、27日午後9時（日本時間28日午前5時）、ロンドン東部の五輪スタジアムで開会式が行われた。1908年、1948年に続いて同一都市で最多3度目の開催。                     |
| 7日 | 野田政権が、沖縄県・尖閣諸島国有化の方針を固め、調整していることがわかった。これに対し、中国外務省は、国有化  | 30日 | 免疫細胞が逆にがんに対する体の免疫機能の低下を招くメカニズムを、北大遺伝子制御研究所の地主准教授らの研究グループが世界で初めて解明し、英科学誌ネイチャーの姉妹誌「ネイチャーイムノロジー」で発表した。                 |

## 8月の出来事

- 1日 全日本運輸が出資する格安航空会社（LCC）エアアジア・ジャパンが新千歳 - 成田線に就航し、第1便が新千歳空港に到着した。LCC3社の就航で、国内外からの観光客増加も期待される。
- 2日 文部科学省は、公立学校の耐震改修状況調査結果（4月1日現在）を公表した。道内で耐震化が必要な施設は、耐震診断を実施していない126棟を含め1454棟。また、震度6以上で倒壊の危険性が高い施設が全国最多の287棟残っている。
- 5日 ロシア・サハリン州の病院に多臓器不全で入院していたフセボロド・ザブゴロドニーちゃんが札幌医大病院で治療を受けるため、チャーター機及び救急車で同病院に搬送された。ロシアと北方領土からの緊急患者搬送は、1990年に大やけどをして搬送されたコンスタンチン君以来11人目。
- 8日 野田首相と自民党の谷垣総裁、公明党の山口代表は、衆院解散時期について、社会保障と税の一体改革関連法案を成立させた上で、「近いうちに国民の真を問う」ことで合意した。
- 10日 社会保障と税の一体改革関連8法は、10日の衆院本会議で与党・民主党と野党の自民党、公明両党などの賛成多数で可決した。現行の5%の消費税は2014年4月に8%、2015年10月に10%へと引き上げられる。
- 10日 韓国の李明博大統領は、日韓両国が領有権を主張する島根県の竹島（韓国名・独島）に上陸した。韓国大統領が竹島を訪問したのは初めて。玄葉光一郎外相は、韓国の金星煥外交通商外相との電話会談で抗議したうえで、武藤駐韓国大使を一時帰国させた。抗議目的で大使を帰国させたのは異例。
- 15日 政府は、韓国の李明博大統領が韓国で行われた教育関係者との会合で、天皇陛下の訪韓の条件として、独立運動で死亡した運動家への謝罪を求めたことについて韓国側に正式に抗議したと発表した。
- 15日 沖縄県・尖閣諸島の魚釣島に香港の活動家らが上陸し、沖縄県警と第11管区海上保安本部は入管難民法違反（不法上陸）容疑で14人を現行犯逮捕した。これに対し、中国外務省は、丹羽駐中国日本大使と会って直接抗議した。
- 24日 札幌市保健所は、100人以上が発症し7人の死者を出した腸管出血性大腸菌O157による集団食中毒で、岩井食品（札幌）が製造、管理工程に原因があると断定した。
- 25日 北海道新幹線新函館（仮称） - 札幌間の起工式が渡島管内長万部町のJR長万部駅前で行われ、2035年度の開業を目指して建設工事が始まった。2012年度は測量などにとどまり、工事が本格化するのとはトンネル掘削などが始まる5年目以降。
- 29日 衆院本会議で、野党7会派が共同提出した野田佳彦首相への問責決議を野党7会派と自民党の賛成多数で可決した。首相に対する問責決議可決は史上3例目。
- 30日 十勝、釧路、根室の3管内にまたがって巨大地震・津波を想定した道の防災総合訓練が行われた。複数管内にまたがって行うのは初めてで、12機関、32自治体、46地区の住民が参加した。

## 9月の出来事

- |     |  |   |
|-----|--|---|
| 1日  | 31日夜から1日未明に、札幌市営地下鉄南北線真駒内駅付近から石山方面におよぶ広範囲でクマの目撃情報が相次ぎ、札幌南署などでは警戒を強めた。  |   |
| 3日  | JR北海道の小池社長は、檜山管内の江差町長、上ノ国町長、渡島管内の木古内町長と会談し、江差線木古内 - 江差間（42キロメートル）について、2014年春に廃止する方針を正式に伝えた。                    |   |
| 8日  | 野田首相は、アジア太平洋経済協力会議（APEC）首脳会議に先立ち、ロシアのウラジオストク市内でプーチン大統領と会談し、北方領土交渉について今後も継続する方針を確認した。                           |   |
| 8日  | 地域政党「大阪維新の会」は、大阪市内で全体会議を開き、次期衆院選に向けて新党「日本維新の会」を結成し、国政進出の方針を正式決定した。新党代表は、次期衆院選まで橋下氏がつとめる。                       |   |
| 11日 | 政府は、沖縄県・尖閣諸島の魚釣島など3島を購入する売買契約を地権者と交わし、国有化した。これを受け、中国国防省報道官は、相応の措置を講じるとの談話を発表。                                  | 国家海洋局の海洋監視船6隻が相次いで侵入したのを海上保安庁の巡視船が確認した。中国監視船が領海に侵入したのは、日本政府が尖閣諸島を国有化後初めて。                                   |
| 11日 | 渡島管内木古内町内のJR江差線釜谷 - 泉沢駅間で、JR貨物の貨物列車（9両目）が脱線し、緊急停車した。脱線が始まった場所は、4月に同社の貨物列車が脱線した場所とほぼ同じ場所と判明した。                  | 14日 政府は、中長期的なエネルギー政策の方向性を示す「革新的エネルギー・環境戦略」（新戦略）を決定し、「2030年代に原発ゼロを可能とする」との目標を掲げた。                            |
| 12日 | 道内の上空に前線が停滞した影響で、空知・上川地方を中心に大雨に見舞われ、岩見沢市では、24時間降水量が9月の観測史上最大の116ミリを記録し、市内を流れる利根別川が氾濫する恐れがあると、計約7900人に避難勧告を出した。 | 21日 米海兵隊は、山口県の岩国基地に一時駐機している新型輸送機MV22オスプレイの試験飛行を開始した。オスプレイが日本国内で飛行するのは初めて。                                   |
| 14日 | 沖縄県・尖閣諸島周辺の日本海域に中国   | 15日 日本政府による尖閣諸島国有化に抗議する反日デモが中国各地で発生。20都市で計4万人以上の参加者がデモに参加し、日本大使館前では武装警察隊員と衝突するなど、各地で暴徒化した。                  |
|     |  | 21日 任期満了に伴う民主党の臨時党大会で、野田佳彦首相が代表に再選した。首相は、ただちに党人事に着手し、輿石東幹事長と会談して続投を要請した。                                    |
|     |  | 25日 渡島管内長万部町花岡で竜巻が発生し、樹木が200本以上倒され、トラック3台が竜巻に巻き込まれて横転するなどの被害が出た。函館海洋気象台は、27日、竜巻の国際尺度「藤田スケール」をF1と推定されると発表した。 |
|     |  | 26日 自民党総裁選は、党本部で投票され、決選投票の結果、安倍晋三首相が第25代総裁に選出された。安倍氏は2006年以来2度目で、総裁経験者の再登板は、1955年の結党以来初めて。                  |
|     |  | 28日 電源開発は、中断していた大間原発の建設工事を年内に再開する方針を固めた。東京電力福島第一原発事故後、建設中の原発工事が再開されるのは初めて。                                  |

試される大地

# 北海道

北海道議会時報  
第64巻第3号

編集 北海道議会事務局政策調査課  
〒060-0002  
札幌市中央区北2条西6丁目  
TEL 011-204-5691  
E-Mail [gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp)  
発行 平成24年11月27日